

令和6年度
墨田区立児童館第三者評価報告書

施設名 外手児童館

令和7年2月
経営創研株式会社

第三者評価概要

1. 評価実施

- 1) 対象施設 墨田区立外手児童館
- 2) 指定管理者 社会福祉法人 雲柱社
- 3) 評価実施日 令和6年11月19日(火)※現地訪問日
- 4) 評価機関 経営創研株式会社
- 5) 評価員 葛岡陽子・加藤さと子

2. 評価項目と判断基準

この第三者評価は、厚生労働省より公表されている児童館版の「福祉サービス内容評価基準ガイドライン」で定めている評価項目と評価基準に沿って、評価シートを作成しています。対象となる児童館は放課後児童クラブを併設しているため、放課後児童クラブガイドラインの重要項目を大項目として追加してあります。

評価の手順は、指定管理者による自己評価の後に、評価者による評価を行います。初めに次表の評価基準による「段階の評価」を行い、「評価機関の記入欄」では、評価を判断した根拠を説明しています。

本評価シートの評価項目は大・中・小項目に分類し、小項目を「s a b c」の4段階で評価し、その結果を基に中項目と大項目を評価しています。

小項目は、タイトルが丸数字で始まる部分で、具体的な設問を提示しています。

中項目は、複数の小項目からなるグループで、タイトルは括弧が無い数字で示しています。

大項目は、「Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織」「Ⅱ 組織の運営管理」「Ⅲ 適切な福祉サービスの実施」「A 児童館等の活動に関する事項」「B 放課後児童クラブの活動に関する事項」の5項目とします。

小項目の判断基準

判断は業務仕様書・協定書を基準とし、事業計画書を参考に行います。

「s」評価は、「a」評価以上に良い状態で、他施設の模範となる水準

「a」評価は、業務仕様書・協定書を満たした上で、質が良い、量が多い、工夫があるなどの水準

「b」評価は、業務水準書・協定書を満たしている水準

「c」評価は、業務水準書・協定書を満たしていないか、大幅または早急な改善を必要とする水準

中項目の判断基準

「S」評価は、小項目の評価結果が「s」と「a」のみで、半数以上が「s」かつ「c」が無い

「A」評価は、小項目の評価結果の過半数が「s」または「a」で「c」が無い

「B」評価は、「S」「A」「C」以外

「C」評価は、小項目の評価結果に複数または25%以上の「c」がある

大項目の判断基準

「S」評価は、中項目の評価結果が「S」と「A」のみで、半数以上が「S」で「C」が無い

「A」評価は、中項目の評価結果の過半数が「S」または「A」で「C」が無い

「B」評価は、「S」「A」「C」以外

「C」評価は、中項目の評価結果に複数の「C」がある

第三者評価結果の概要

評価機関総合コメント

児童館ガイドラインおよび放課後児童クラブガイドライン、墨田区児童館条例、業務仕様書、関係法令等を遵守した適切な管理運営が行われています。近年急激に増加する学童クラブのニーズに所管課とともに真摯に応えています。

指定管理者である社会福祉法人雲柱社は、1986年に墨田区よりさくら橋コミュニティセンターを委託され、全国でも珍しい公設民営の児童館として管理運営をスタートしています。以来墨田区、保護者や子ども達、地域とともに歩んできました。多くの類似施設を運営する法人の第三次中期計画を基本に施設に沿った基本方針・事業計画を策定しています。

全職員参加のミーティングや児童館・学童・担当ごとにミーティングの機会をもち、情報共有を密に、PDCAマネジメントサイクルを活用して管理運営しています。常勤職員は「目標管理シート」「行動評価シート」「年間ふりかえりシート」を活用し、自己評価することで課題を明確化しています。勤続年数に対応した研修、施設長との定期面談、人事評価制度等も整えられ、職員の質の向上が図られています。

各室への防火管理者の配置、衛生推進者による毎月のチェック、「不適切保育予防のためのセルフチェック作業用シート」による自己評価等は法人として組織的に取組み、区内で運営する児童館・学童クラブの質を共通して向上させ、さらに地域性や子どもの意見を反映させることにより、子ども達の居場所として地域に根差した施設となっています。

施設長は、職員の質の向上を目指し、研修に読書会の手法を取り入れています。施設長は、次のリーダーの育成に配慮しながら、各リーダーの意見を尊重し、多くの改善に取組み、最終的な決断と責任への意識高く業務に取り組んでいます。

連合子供会、小学校PTA行事、町会行事のお祭り等に児童館ブースを出店し、地域との連携を大切に運営しています。子ども主体のイベント「チルドレンフェスタ」では、1年生から中学生まで50人を越す子ども達がスタッフとして参加したり、子ども達自身がどのように過ごすか、楽しく居心地のよい施設になるかを考える機会をつくり、そこでまとめた内容について子ども達自らポスターを制作したり、子ども達の主体性を育む取組みが顕著です。

受付が奥まった場所にあったため、入口ドア付近に受付を新たに作り、職員が1名常駐しています。不審者対策としても有効です。

乳幼児とその保護者から中高生まで、バランスよく各種事業やイベントを実施しています。中高生の利用は、幼少期からの利用があったからこそといえ、継続運営の賜物ともいえるでしょう。

1階の学童クラブは、町内会の集会所だった場所を活用しています。学童クラブでは、子ども達の育ちには、指導のみならず合意形成・愛着形成が重要と考え、子ども其々に丁寧なコミュニケーションを心がけています。集団生活の中でも、時には大人が待つ時間も大切と捉え、よく子どもの様子を観察し、対応しています。児童館の倉庫を一部居室として利用できるように変更して、子どもが落ち着く空間を作りました。保護者との連絡や出欠管理を入退室管理システム「安心でんしょばと」に完全移行しました。保護者や学校と連携を密にしています。

※本報告書では原則として「放課後児童クラブ」を「学童クラブ」と称して記述する場合もあります。

特に評価の高い点

I 福祉サービスの基本方針と組織

- ・社会福祉法人雲柱社 第三次中期計画は、2021年4月～2031年3月を期間に多くの子どもの育ちに関係する施設を運営する法人として、墨田区のみならず様々な地域や子育ての現状を把握した上で長期的ビジョンを明確にして作成しています。保育ブロック、児童館ブロック、子ども家庭支援センターブロック、障がい児・者支援ブロックの4つの視点から計画を立案し、各施設の中長期計画策定時の指針にしています。

II 組織の運営管理

- ・研修に読書会の手法を取り入れ、職員の人間的成長や、他の職員とコミュニケーション力の向上を図っています。
- ・法人の人事制度は、初任者から段階を追ってスキルの向上ができるように階級制度も取り入れ明確です。資格取得希望者には、受講料負担等、法人の資格支援制度を活用して支援しています。
- ・連合子供会、小学校 PTA 行事、町会行事のお祭り等に児童館ブースを出店したり、学校行事に訪問したり、地域や学校との連携を密に図っています。

III 適切な福祉サービスの実施

- ・業務日誌は詳細に記載され、職員の共通の理解に役立てています。毎日のミーティングで配慮が必要な利用者への共通認識をもつように情報共有を図っています。
- ・建物の構造上、階段でのすれ違いにリスクがある点を把握し、床面に色付けをする改善を施しています。
- ・子ども達自身がどのように過ごすか、楽しく居心地のよい施設になるかを考える機会をつくっています。そこでまとめたことを、子ども達自らポスターをつくり、館内に掲示しています。

A 児童館の活動に関する事項

- ・一部の遊具やゲームは、子どもが利用したいものを受付で受け渡す方式にしています。選択しやすいように写真を掲示しています。また受渡しの際には、子どもとのコミュニケーションを大切にしています。
- ・奥まった位置にあった受付を入口に移動させています。居心地の良い施設環境に貢献すると共に、防犯の上からも効果を発揮しています。
- ・中高生の携帯電話等の施設内利用のルールを徹底しました。一人一人が施設のルールを守ることで自分以外の利用者も安心して児童館を利用できることの大切さを口頭でもアナウンスし続けました。中高生の要望を受け、さくら橋コミュニティセンターと合同ドッジボール大会を開催しました。

B 放課後児童クラブの活動に関する事項

- ・長く児童の育成に関わってきた法人のノウハウや研修体制の充実を基本に、ベテラン職員のアドバイスを都度職員に共有することにより、子どもそれぞれの個性に対応した援助をしています。
- ・障がい児認定のある子どもの受入れは5人と、多くを受入れています。騒音が気になる子どものために児童館の倉庫を一部居室に変更して対応しています。各自に寄り添った支援をしています。

改善を求められる点

- ・学童クラブの保護者との連絡体制が主に連絡帳から「安心でんしょばと」に移行した変化の大きい年でした。課題とメリットを検証し、次年度以降の保護者とのコミュニケーションのあり方に反映されることを期待します。
- ・乳幼児向けおたよりには「地域子育て支援拠点事業及び利用者支援事業」の記事枠を設け、館内には掲示もし、保護者の相談を受付けていることを周知していますが、名称が「事業」となっており、固い雰囲気のため、気軽に相談しようという印象が不足しているでしょう。
- ・小学校高学年や中高生の利用は、幼少期や低学年での児童館や学童クラブの利用の経験や職員との信頼関係が礎になっています。そのため、継続的な運営の意義は大きいといえます。学童クラブ分室が増加していますが、拠点としての児童館の果たす役割は大きく、職員や事業の連携が重要と考えられます。
- ・学童クラブ利用者が増加しています。休息をとるスペース等人数に対し全体スペースは、十分とはいえません。
- ・職員の労働に対する対価は、広く社会的な課題といえます。

第三者評価に対する指定管理者のコメント

この度は外手児童館の事業運営につきまして、専門的・客観的に評価をしていただきありがとうございました。高評価をいただいた項目におきましては職員の励みとなり、我々が今まで実践してきたことへの自信に繋がります。しかしながら、それに甘んじることなく志を高く持ち継続できるように努めていきます。改善点におきましては今一度職員全体で共有し、ハード・ソフト両面を再確認した上で改善策を講じていくことを考えております。また、児童館のガイドライン並びに放課後児童クラブ運営指針の改正にあたり、そのポイントを踏まえて今後の業務に取り組んで参ります。こどもたちを取り巻く環境は時代と共に変化しています。社会情勢を把握しつつ「こどもまんなか社会」の実現に向けて、地域に根差した児童館となるように、ホスピタリティを持って利用者一人ひとりに接することを心掛けていきます。

こどもたち一人ひとりの意見に耳を傾け尊重すること、保護者や地域の個別のニーズに応えつつ協働を図っていくこと、関係機関と連携し協力していくこと、職員がやりがいを感じながら地域に貢献することを念頭において運営をしていきたいと思います。

大項目評価の概要

Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織	評価結果：A
評価機関コメント ・全体ミーティングは、月に2回全職員参加で実施し、児童館・学童・分室ごとのチームミーティングも実施しています。さらに担当別にもミーティングの機会をもち、それぞれ議事録があります。各ミーティングではふりかえりを行い、四半期ごとに経営の進捗の確認と改善の必要性、また改善案を討議しています。年度事業報告書でも、今後の課題を明確にしており、PDCA マネジメントサイクルを各部署また短いスパンでまわし、改善しています。 ・事業計画は、チームミーティングであがった課題を全体ミーティングで集約し、最終的に館長がとりまとめています。次年度に向けての職員全員による話し合いの機会を研修のプログラムの中に入れ、実施しています。 ・法人は、区内施設長が集まる施設長会議を月1回開催し、墨田区の児童館・学童クラブ全体の発展に向けて情報共有や討議をしています。また副施設長にあたる統括リーダーが参加する墨田区・江東区6館連絡会もあります。各職位における他館の情報を共有することでより具体的な内容について討議することを可能にしています。これら会議の情報は、昼礼で職員全員と共有しています。また、エリアマネージャーも配置され、俯瞰的な視点から各施設にアドバイスする仕組みもあります。 ・常勤職員は「目標管理シート」「行動評価シート」「年間ふりかえりシート」を活用し、自己評価し課題及び改善案をシートに記載しています。児童館 学童クラブそれぞれに評価見直しを4半期ごとに行っています。業務担当者も決め、業務ごとのふりかえりも随時行い、迅速な改善に取り組んでいます。各自PDCAマネジメントサイクルの意識高く改善に取り組み、それらを統合して全体をスパイラルアップさせています。	
Ⅱ 組織の運営管理	評価結果：A
評価機関コメント ・施設長は、法人の施設長会議で体感した読書会での経験をいかし、児童館活動の質の向上は、職員の質の向上に他ならないと考え、研修の一環として読書会を実施しています。読書会は、他の職員とコミュニケーションを図りチームワークの向上につなげていくことを目指しています。 ・研修の報告会、施設内の各種ミーティングでは、施設長はリーダーとしての考え方やアドバイスを職員に投げかけ改善への方向性を導いています。部門リーダーも専門的知見を業務改善やOJTによる若手の育成に発揮しています。 ・法人での人事評価制度は、行動評価シートと目標管理シートがあり自己評価と管理職評価を実施しています。施設長とは年2回行動評価シートに基づき面談の機会を設けています。 ・区が主催する研修計画や法人の研修計画を取り入れながら、年間研修計画を立案しています。法人の研修は、経験年数や職能に沿って適切な学びが得られるように、多くのプログラムが策定されています。 ・連合子供会、小学校PTA行事、町会行事のお祭り等に児童館ブースを出店しています。開催に至る役員会にも参加しています。 ・小学生夏祭りや乳幼児運動会には、小学生高学年から中高生が多数ボランティアとして参加しています。	

Ⅲ適切な福祉サービスの実施	評価結果：A
評価機関コメント	
・乳幼児、小学生、中高生と対象を分け、それぞれおたよりを発行しています。活動の様子が具体的にわかるように写真をたくさん取り入れたポスターを制作し、館内掲示しています。 ・子ども達自身がどのように過ごすと、楽しく居心地のよい施設になるかを考える機会をつくっています。そこでまとめたことを、子ども達自らポスターをつくり、館内に掲示しています。 ・苦情解決システムの掲示を施設内複数箇所にしています。苦情解決システムは法人本部として確立されており、第三者委員会の仕組みもあります。 ・法人の取組みとして衛生推進者を定め、安全・安心な施設管理について、毎月の報告を行っています。 ・個々に支援が必要な利用者に対して、墨田区の巡回指導アドバイザーや心理巡回指導員のアドバイスを受け、個別の援助計画を策定しています。	

A 児童館等の活動に関する事項	評価結果：S
評価機関コメント	
・途中大規模改修をしていますが、施設は築40年を越え老朽化が進んでいます。決して広い面積を有する施設ではありませんが、2階にこにこルームと図書室は静かな遊び、3階は乳幼児室、体育室と、子ども達が自ら遊びや学びを選択し集中できるようにしています。 ・来館したら携帯電話を受付に預ける等、中高生の施設利用のルールを徹底しました。一人一人が施設のルールを守ることで自分以外の利用者也安心して児童館を利用できることの大切さを口頭でもアナウンスし続けました。 ・同年齢のクラス活動や組織活動の他に、ドッチボールは、低学年と高学年別にしたり、学年で分けないプログラムを実施し、異年齢の活動も盛んです。ウィンターパーティーやチルドレンフェスタ等の大型イベントへ向けたこども会議やイベント準備、ボランティア参画などを通して、集団で活動することや自発的な取組みの学びを深めています。	

B 放課後児童クラブの活動に関する事項	評価結果：A
評価機関コメント	
・配慮が必要な児童も、多数在籍しています。長く児童の育成に関わってきた法人のノウハウや研修体制の充実を基本に、ベテラン職員のアドバイスを都度職員に共有することにより、子どもそれぞれの個性に対応した援助をしています。 ・子どもたちが自分たちの時間を確保するとともに見通しをたてて生活が出来るよう集団活動となるイベントは確保しつつ、自由参加のイベントも取り入れ取捨選択できるように改善しています。 ・施設に隣接しているのは外手小学校のため、必然的に同校との連携が深くなっています。個別に課題があった時は、迅速に学校に連絡を入れています。外手小学校PTAが取組む放課後校庭開放「元気アップ」に参加しています。 ・1階の学童クラブは、町内会の集会所だった場所を活用しています。放課後の児童館利用の来館者と合わせた時、施設全体スペースに余裕があるとはいえませんが、1階ロビーのレイアウトを改善し、各室の機能を向上させました。	

墨田区立外手児童館 評価結果一覧表

	自己 評価	第三者 評価
I 福祉サービスの基本方針と組織	A	A
1 理念・基本方針	A	A
(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	a	a
2 経営状況の把握	A	A
(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	a	a
② 経営課題を明確にし、具体的な取組を進めている。	a	a
3 事業計画の策定	A	A
(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	a	s
② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	a	s
(2) 事業計画が適切に策定されている。		
① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	a	s
② 事業計画は、利用者等に周知され、理解を促している。	a	b
4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組	A	S
(1) 質の向上に向けた取組が組織的に行われている。		
① 児童館(放課後児童クラブ)活動の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	a	s
② 評価の結果にもとづき組織として取り組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	a	s

II 組織の運営管理	A	A
1 管理者の責任とリーダーシップ	A	A
(1) 管理者の責任が明確にされている。		
① 管理者は自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	a	b
② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	a	a
(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
① 児童館(放課後児童クラブ)活動の質の向上に意欲を持ちその取組に指導力を発揮している。	a	s
② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。	b	s
2 福祉人材の確保・育成	A	A
(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	a	s
② 総合的な人事管理が行われている。	b	s
(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取組んでいる。	a	b
(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	a	a
② 職員の研修に関する基本方針や計画が策定され、研修が実施されている。	a	a
③ 職員一人ひとりの研修の機会が確保されている。	a	a
(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
① 実習生等の児童館(放課後児童クラブ)活動に関わる専門職等の教育・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	b	a
3 運営の透明性の確保	A	A
(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	a	a
② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組(モニタリング等)が行われている。	a	a
4 地域との交流、地域貢献	A	A
(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
① 利用者と地域との交流を広げるための取組を行っている。	a	a
② ボランティア等の受け入れに対する基本姿勢を明確にし、体制を確立している。	b	a
(2) 関係機関との連携が確保されている。		
① 児童館(放課後児童クラブ)として必要な社会資源を明確にし、関係機関(墨田区、児童相談所、子育て総合支援センター、要保護児童対策地域協議会)等との連携が適切に行われている。	a	a
(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。	a	a
② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。	a	s

Ⅲ 適切な福祉サービスの実施	A	A
1 利用者本位の福祉サービス	A	A
(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
① 利用者を尊重した児童館(放課後児童クラブ)活動について共通の理解をもつための取組を行っている。	a	s
② 利用者のプライバシー保護に配慮した児童館(放課後児童クラブ)活動が行われている。	a	b
(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意(自己決定)が適切に行われている。		
① 利用希望者に対して児童館(放課後児童クラブ)を利用するために必要な情報を積極的に提供している。	a	s
② 児童館(放課後児童クラブ)活動の開始・変更にあたり利用者にわかりやすく説明している。	a	b
(3) 利用者満足の向上に努めている。		
① 利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	a	a
(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	a	a
② 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、利用者等に周知している。	a	a
③ 利用者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	a	a
(5) 安心・安全な福祉サービス提供のための組織的な取組が行われている。		
① 安心・安全な児童館(放課後児童クラブ)活動の提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	a	s
② 感染症の予防や発生時における利用者の安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	a	a
③ 災害時における利用者の安全確保のための取組を組織的に行っている。	a	a
2 福祉サービスの質の確保	A	A
(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
① 児童館(放課後児童クラブ)活動について標準的な実施方法が文書化され活動が提供されている。	a	a
② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	a	s
(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
① 個々に支援が必要な利用者に対する個別の援助計画を適切に策定している。	b	b
② 定期的に個別の援助計画の評価・見直しを行っている。	b	b
(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		
① 児童館(放課後児童クラブ)活動の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有されている。	a	s
② 利用者に関する記録の管理体制が確立している。	a	b

A 児童館等の活動に関する事項(小型児童館・児童センター用付加項目)		A	S
1 児童館の施設特性		A	A
① 施設の基本特性が児童館の理念と目的に基づいて設定されている。		a	a
② 児童館の特性である、拠点性、多機能性、地域性を発揮している。		a	s
③ 子どもの権利を保障するための取組が徹底されている。		a	b
2 遊びによる子供の育成		A	A
① 子どもの発達の特徴や発達過程を理解し、一人ひとりの心身の状態を把握して子どもの育成を行っている。		a	a
② 子ども自ら遊びを作り出したり遊びを選択したりできるようにしている。		a	a
③ 子ども同士が同年齢や異年齢の集団を形成して、様々な活動に自発的に取り組めるようにしている。		a	a
3 子供の居場所の提供		A	S
① 子どもが安全に安心して過ごせる居場所になるよう環境づくりや援助を行っている。		a	s
② 中・高校生世代の利用に対する援助がある。		a	s
4 子どもの意見の尊重		A	S
① 子どもの年齢及び発達の程度に応じて子どもの意見を尊重している。		a	a
② 子どもの意見が運営や活動に反映されている。		a	s
5 配慮を必要とする子どもへの対応		A	A
① 配慮を必要とする子どもへの対応を行っている。		a	a
② 子どもの活動の様子から必要があると判断した場合には、家庭と連絡を取って支援を行っている。		a	a
6 子育て支援の実施		A	S
① 保護者の子育て支援を行っている。		a	s
② 保護者と協力して乳幼児支援を行っている。		a	a
7 地域の健全育成の環境づくり		A	A
① 地域の健全育成の環境づくりに取組んでいる。		a	a
8 ボランティア等の育成と活動支援		A	S
① 子どもを含めたボランティア等の育成と活動支援を適切に行っている。		a	s
9 子どもの安全対策・衛生管理		A	S
① 子どもの安全対策・衛生管理を行っている。		a	s
10 学校・地域との連携		A	A
① 学校・地域との連携を行っている。		a	s
② 運営協議会が設置され、機能している。		a	b

B 放課後児童クラブの活動に関する事項	A	A
1 育成支援の内容	A	A
(1) 放課後児童クラブにおける育成支援の基本		
① 子どもが放課後児童クラブに自ら進んで通い続けられるように援助している。	a	a
② 子どもの出欠席を把握し、適切に援助している。	a	a
③ 子どもの安全や生活の連続性を保障している。	a	a
(2) 子ども一人ひとりと集団全体の生活を豊かにする育成支援		
① 子どもが安心して過ごせる生活の場となるよう工夫している。	a	b
② 子ども自身が見通しを持って主体的に過ごせるように援助している。	a	a
③ 日常生活に必要なとなる基本的な生活習慣を習得できるように援助している。	a	b
④ 子どもが発達段階に応じた主体的な遊びや生活ができるように援助している。	a	a
⑤ 子ども同士の関係を豊かにつくりだせるように援助している。	a	a
⑥ 子どもが自分の気持ちや意見を表現することができるように援助している。	a	a
(3) 固有の援助を必要とする子どもへの適切な育成支援		
① 障がいのある子どもの受入れの考え方を理解し、可能な限り受入れに努めている。	a	s
② 障がいのある子どもの育成支援に当たっての留意点を理解し、育成を支援している。	a	s
③ 特に配慮を必要とする子どもへの対応に当たって、関係機関と連携して適切な支援を行っている。	a	a
(4) 適切なおやつや食事の提供		
① 放課後の時間帯に栄養面や活力面から必要とされるおやつを適切に提供している。	a	b
② おやつや食事提供時の食物アレルギー事故、窒息事故等を防止するための対応を行っている。	a	a
③ おやつや食事に関する衛生管理を適切に行っている。	a	a
(5) 安全と衛生の確保		
① 子どもの安全に関する環境を整備している。	a	s
② 衛生に関する環境を整備している。	a	s
2 保護者・学校との連携	A	S
(1) 保護者との連携		
① 保護者との協力関係を構築している。	a	a
(2) 学校との連携		
① 学校との連携を図り、子どもの生活の連続性を保障している。	a	s
3 子どもの権利擁護	A	A
(1) 子どもの権利擁護		
① 子どもの権利擁護に関する取組が徹底されている。	a	a
② 子どもに対する不適切なかかわりの防止と早期発見に取り組んでいる。	a	a

.

		自己 評価	第三者 評価
児童館第三者評価 共通評価基準			
I 福祉サービスの基本方針と組織		A	A
I-1 理念・基本方針		A	A
I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。			
① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。		a	a
指定管理者 記入欄	法人の事業基本理念等は明文化しており事業計画やホームページ、館内掲示などを通じて周知しています。また、学童クラブ入会説明会でも利用者へ周知しています。職員に関しては新入職員研修時に周知しており、入職後も事業基本理念等を唱和しています。		
評価機関 記入欄	①事業計画書やホームページ、館内掲示で基本方針を周知しています。指定管理者である社会福祉法人雲柱社(以下法人ともいう)は、1986年に墨田区よりさくら橋コミュニティセンターを委託され、全国でも珍しい公設民営の児童館として管理運営をスタートしています。以来墨田区とともに子ども達の育ちや家庭のサポートをどのようにしていけばよいかを考え、保護者や子ども達、地域とともに創り上げてきた歩みを反映させ、基本方針を策定しています。毎日の昼礼時に法人事業方針等を唱和しています。		
I-2 経営状況の把握		A	A
I-2-(1) 経営環境の変化等に対応している。			
① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。		a	a
② 経営課題を明確にし、具体的な取組を進めている。		a	a
指定管理者 記入欄	①会議や研修等で、現況について情報交換・情報確認を行い、館内職員間で共有し、把握と分析をしています。 ②前年度の収支報告を元に予算の編成をしています。特に事業費に関しては各部署ごとにそれぞれ執行できるように予算の共有をしています。予算執行率については定期的に確認をしています。		
評価機関 記入欄	①②毎日のミーティングと別に全体ミーティングは、毎週水曜日に実施しています。児童館・学童・分室ごとのチームミーティングも実施しています。さらにリーダーミーティングを行っています。それぞれ議事録があります。各ミーティングではふりかえりを行い、四半期ごとに経営の進捗の確認と改善の必要性、また改善案を討議しています。年度事業報告書でも、今後の課題を明確にしており、部署ごと、また全体ともにPDCAマネジメントサイクルを活用し、改善している点が評価できます。		
I-3 事業計画の策定		A	A
1-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。			
① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。		a	s
② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。		a	s
指定管理者 記入欄	①法人として中・長期計画を策定しています。当館としては指定管理応募時の事業実施計画が中・長期計画となっています。 ②中・長期計画を踏まえ、また、前年度の事業の振り返りを行い単年度の計画を策定しています。		
評価機関 記入欄	①②社会福祉法人雲柱社 第三次中期計画は、2021年4月～2031年3月を期間に多くの子どもの育ちに関係する施設を運営する法人として、墨田区のみならず様々な地域や子育ての現状を把握した上で長期的ビジョンを明確にして作成しています。保育ブロック、児童館ブロック、子ども家庭支援センターブロック、障がい児・者支援ブロックの4つの視点から計画を立案し、各施設の中長期計画策定時の指針にしています。外手児童館では(以下施設ともいう)では、これを踏まえ、指定管理応募時の長期計画、次に単年度計画を策定しています。		

		自己 評価	第三者 評価
1-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。			
①	事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	a	s
②	事業計画は、利用者等に周知され、理解を促している。	a	b
指定管理者 記入欄	①事業計画を元に実施したプログラムを各部署ごとで振り返り、反省を行い次年度の事業計画の策定に活かしています。年度初めには、異動職員・新入職員も含め全職員に事業計画を説明して共有しています。 ②毎月のお便りで各プログラム、行事について情報発信を行っています。学童クラブ入会説明会や運営委員会で利用者や地域の関係者の方々へ周知し、理解を促しています。		
評価機関 記入欄	①事業計画は、チームミーティングであがった課題を全体ミーティングで集約し、最終的に施設長がとりまとめています。次年度に向けての職員全員による話し合いの機会を研修プログラムの中に入れていきます。全体で討議する前段階では、部門リーダーが学期ごとにまとめています。 ②運営協議会の時に、事業計画や施設状況を説明しています。学童クラブは、保護者会の機会に周知しています。		

I - 4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組		A	S
I -4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的に行われている。			
①	児童館(放課後児童クラブ)活動の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	a	s
②	評価の結果にもとづき組織として取り組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	a	s
指定管理者 記入欄	①児童館ガイドライン並びに放課後児童クラブ運営指針の理解に務め、児童館、学童クラブの専門性を高めるための研修を行っています。活動についてはPDCAサイクルが質の向上につながるように務めています。 ②利用者アンケートの結果や職員同士の活動に対する評価から課題を明確にし、改善策を講じています。		
評価機関 記入欄	①法人は、墨田区内27施設、隣接する葛飾区、江東区、荒川区、他東京都を中心に多くの児童館・放課後児童クラブ(以下学童クラブともいう)を管理運営しています。情報を本部が集約し各施設に共有しています。区内施設長が集まる施設長会議を月1回開催しています。また副施設長にあたる統括リーダーが参加する墨田区・江東区6館連絡会もあります。各職位における他館の情報を共有することでより具体的な内容について討議することを可能にしています。これら会議の情報は、昼礼で職員全員と共有しています。また、エリアマネージャーも配置され、俯瞰的な視点から各施設にアドバイスする仕組みもあります。 ②常勤職員は「目標管理シート」「行動評価シート」「年間ふりかえりシート」を活用して自己評価し、課題及び改善案を明確にしています。児童館 学童クラブそれぞれに管理運営の評価見直しを4半期ごとに行っています。事業や業務ごとのふりかえりも随時行い、迅速な改善に取り組んでいます。各自PDCAマネジメントサイクルの意識高く改善に取組み、それらを統合して全体をスパイラルアップさせています。		

		自己 評価	第三者 評価
児童館第三者評価 共通評価基準			
Ⅱ 組織の運営管理		A	A
Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ		A	A
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。			
① 管理者は自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。		a	b
② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。		a	a
指定管理者 記入欄	①全体ミーティングで職員に対して管理職の役割と責任を表明している。年度初めには当館として大切にしていけることも併せて周知し理解を図っています。 ②管理者自身が研修に参加し、人権の尊重、ハラスメント等について情報収集研鑽に努めています。		
評価機関 記入欄	①事業計画書に指揮命令系統図が明記されています。児童館・学童クラブそれぞれにリーダーを配置し、施設長は全体を統括しています。本部の人事制度を職員に周知しています。 ②関係法令については、法人で実施する初任者研修や学童クラブ総合プラン担当者研修、東京都の放課後児童支援員認定資格研修等の外部研修の中で学びを深めています。		
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。			
① 児童館(放課後児童クラブ)活動の質の向上に意欲を持ちその取組に指導力を発揮している。		a	s
② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。		b	s
指定管理者 記入欄	①チーム力の向上が活動の質の向上にもつながることを意識し、館内研修を通じて職員が個々の質の向上とモチベーションの向上を図っています。 ②経営については予算執行について職員と確認をしています。業務の実効性については仕事の相手はものではなく人であることを強く認識し、だれのための業務なのかを明確にしています。		
評価機関 記入欄	①法人の施設長会議で体感した読書会での経験をいかし、児童館活動の質の向上は、職員の質の向上に他ならないと考え、研修の一環として読書会を実施しています。読書会は、他の職員とコミュニケーションを図りチームワークの向上につなげていくことを目指しています。施設長は、各リーダーの意見も尊重し、次のリーダーの育成に配慮しながら、最終的な決断と責任への意識高く業務に取り組んでいます。法人が主催する管理職研修も受講し、組織としての管理職の資質向上にも努めています。 ②研修の報告会、施設内の各種ミーティングでは、リーダーとしての考え方やアドバイスを職員に投げかけ改善への方向性を導いています。部門ごとの意見も尊重しています。各部門のリーダーも若手育成に指導力を発揮しています。		

		自己 評価	第三者 評価
Ⅱ-2 福祉人材の確保・養成		A	A
Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。			
①	必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	a	s
②	総合的な人事管理が行われている。	b	s
指定管理者 記入欄	①法人のスケールメリットを活かした採用を実施しており、各施設長同士が連携を図り人材確保に取り組んでいます。 ②法人の人事制度に基づき、各職員と面談を行いながら適材適所・ステップアップの観点から職員配置も考え総合的な人事管理をしています。		
評価機関 記入欄	①法人の研修は、初任者研修や中堅職員向け研修等、経験年数に応じてプログラムがあります。さらに放課後子ども総合プランへの理解には初任者向け、リーダー向けと別に実施しています。昇給にも連動する法人の人事評価制度が確立しています。首都圏で類似の施設を数多く運営している法人の強味を活かし、他施設の具体的な事例を学ぶ機会や、他施設職員との交流の機会も設けています。部門リーダーも専門的知見を業務改善やOJTによる若手の育成に発揮しています。 ②法人での人事評価制度は、行動評価シートと目標管理シートがあり自己評価と管理職評価を実施しています。施設長は、各シートを参考に年2回職員面談をしています。		
Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。			
①	職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	a	b
指定管理者 記入欄	休暇の希望日については書面で提出を求めシフトに反映しています。職員個々の状況を把握しライフステージに配慮したシフトの調整を行っています。		
評価機関 記入欄	①職員面談で職員の意向をヒアリングしています。職員それぞれの家庭の事情や要望等も聞き取り、業務内容やシフト調整に配慮しています。今年度は新任職員も多く、個別に随時相談に対応しています。		
Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。			
①	職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	a	a
②	職員の研修に関する基本方針や計画が策定され、研修が実施されている。	a	a
③	職員一人ひとりの研修の機会が確保されている。	a	a
指定管理者 記入欄	①担当業務に照らし合わせた目標管理シートを各職員が作成し面談を行い、確認・評価をしています。 ②③職員一人ひとりのステップアップが図れるようにそれぞれの担当や経験に合わせた研修の機会を設けています。また、職員が自己研鑽として外部研修の希望ができるように情報発信も行っています。		
評価機関 記入欄	①法人の人事制度は、初任者から段階を追ってスキルの向上ができるように階級制度も取り入れ明確です。資格取得希望者には、受講料負担等、法人の資格支援制度を活用して支援しています。 ②区が主催する研修計画や法人の研修計画を取り入れながら、年間研修計画を立案しています。法人の研修は、経験年数や職能に沿って適切な学びが得られるように、多くのプログラムが策定されています。 ③法人が実施する研修の他に施設内においても研修の機会を設けています。また外部研修も施設長のすすめや本人の希望を反映し、受講できます。		
Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。			
①	実習生等の児童館(放課後児童クラブ)活動に関わる専門職等の教育・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	b	a
指定管理者 記入欄	実習生等の受け入れは積極的に行っています。受け入れの際には、事前にオリエンテーションを設けて目的の確認を行い、職員へも情報共有し体制を整備しています。		
評価機関 記入欄	看護系大学や保育関係専門学校等の実習生を受け入れています。		

		自己 評価	第三者 評価
Ⅱ-3 運営の透明性の確保		A	A
	Ⅱ-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
	①	運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	
		a	a
	②	公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組(モニタリング等)が行われている。	
		a	a
	指定管理者 記入欄	①年2回、児童館の運営委員会で情報公開を行っています。 ②年に1回、所管課によるモニタリングが行われています。	
	評価機関 記入欄	①運営委員会を年2回開催し、施設の状況を共有しています。事業計画書や報告書は、要望があればいつでも閲覧可能です。法人として苦情第三者委員会を年2回実施しています。結果については法人ホームページで公開しています。 ②所管課モニタリングは年1回実施しています。利用者モニタリングも毎年実施しています。3ヶ月に1回程度、所管課から派遣される児童館・学童アドバイザーが施設訪問しています。	

		自己 評価	第三者 評価
Ⅱ-4 地域との交流、地域貢献		A	A
Ⅱ-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。			
① 利用者と地域との交流を広げるための取組を行っている。		a	a
② ボランティア等の受け入れに対する基本姿勢を明確にし、体制を確立している。		b	a
指定管理者 記入欄	①連合子供会、小学校PTA行事、町会行事のお祭り等に積極的に参加し、児童館のゲームブースを出店しています。 ②児童館行事の際に、ボランティアを募り案内にてボランティア内容を伝えています。また、区のボランティアセンターに登録しています。		
評価機関 記入欄	①連合子供会、小学校PTA行事、町会行事のお祭り等に児童館ブースを出店しています。開催に至る役員会にも参加しています。 ②小学生夏祭りや乳幼児運動会には、小学生高学年から中高生が多数ボランティアとして参加しています。		
Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。			
① 児童館(放課後児童クラブ)として必要な社会資源を明確にし、関係機関(墨田区、児童相談所、子育て総合支援センター、要保護児童対策地域協議会)等との連携が適切に行われている。		a	a
指定管理者 記入欄	関係機関等とは適宜連絡が取れる体制を整えており、必要に応じて連携しています。		
評価機関 記入欄	①運営委員会のメンバーには、民生委員や青少年育成委員等も迎え、連携しています。課題があるご家庭については、子育て支援総合センターや児童相談所と連携し、必要に応じてケース会議にも参加しています。		
Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。			
① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。		a	a
② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。		a	s
指定管理者 記入欄	①児童館が開催している運営委員会、児童館として参加している学校運営連絡協議会、また、関係機関等の連絡会でニーズの把握に努めています。家庭支援においては相談記録をとっています。 ②こども服リサイクル事業を行い、今まで乳幼児期のサイズ中心であったが、小学生高学年サイズまで幅を広げました。また、図書館ほどの規模はありませんが本の貸し出しを行っています。		
評価機関 記入欄	①年2回運営協議会を開催し、広く地域のニーズを聴取しています。また施設長は、学校やいきいきプラザ等、運営委員会にも相互に参加し、地域の情報や課題を共有しています。 ②こども服のリサイクルを年2回実施しています。ひととき預かりや小学生の一時預かりも実施しています。		

		自己 評価	第三者 評価
児童館第三者評価 共通評価基準			
Ⅲ 適切な福祉サービスの実施		A	A
Ⅲ-1 利用者本位のサービス		A	A
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。			
①	利用者を尊重した児童館(放課後児童クラブ)活動について共通の理解をもつための取組を行っている。	a	s
②	利用者のプライバシー保護に配慮した児童館(放課後児童クラブ)活動が行われている。	a	b
指定管理者 記入欄	①利用者尊重の姿勢については、法人の事業基本理念や職員倫理規程に明示されています。理念について報告会の中で参加職員による唱和を行っています。 ②利用者のプライバシー保護については、職員倫理規程に利用者の人格を尊重する点が明示されています。就業規則にも守秘義務について明記されています。法人のホームページに個人情報保護規程等を掲載しています。		
評価機関 記入欄	①業務日誌は、その日にあった出来事や課題、こどもの様子なども詳細に記載され、職員の共通の理解に役立てています。毎日のミーティングで配慮が必要な利用者への共通認識をもつように情報共有を図っています。 ②ホームページには「個人情報取扱いについて」「個人情報管理責任者」の情報をトップページに掲載しています。個人情報が記載されている書類は、鍵のかかるキャビネットに保管しています。USBは、使用記録を残しています。		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意(自己決定)が適切に行われている。			
①	利用希望者に対して児童館(放課後児童クラブ)を利用するために必要な情報を積極的に提供している。	a	s
②	児童館(放課後児童クラブ)活動の開始・変更にあたり利用者にわかりやすく説明している。	a	b
指定管理者 記入欄	①毎月のお便り、ホームページに情報を掲載しています。館内にも掲示をしており、館外では看板で当日の予定をお知らせしています。初めての利用者へは丁寧に説明し案内をしています。 ②活動の開始・変更に関しても、お便りの発行やホームページで説明しています。学童クラブにつきましては加えてメールリストを利用し一斉配信にて保護者に周知しています。		
評価機関 記入欄	①乳幼児、小学生、中高生と対象を分け、それぞれおたより(利用案内)を発行しています。また事業チラシも別に作成しています。おたよりや事業チラシは、内容により幼稚園や小学校に配布しています。活動の様子が具体的にわかるように写真をたくさん取り入れたポスターを制作し、館内に複数掲示しています。 ②学童クラブは、毎年入会のしおりをを作成し配布しています。ホームページやおたよりを基本に情報発信が迅速です。放課後児童クラブは、何か変更があった時は、連絡帳や去年から区により導入された入退室管理システム「安心でんしよばと」を活用し情報共有しています。(試行期間を経て令和6年11月から連絡帳が廃止されました。)		

		自己 評価	第三者 評価
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の向上に努めている			
① 利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。		a	a
指定管理者 記入欄	年に一度利用者アンケートを実施しています。乳幼児親子の結果についてはエレベーター内に 掲示するなど工夫をしています。		
評価機関 記入欄	①利用者アンケートを毎年実施しています。学童クラブは、個人面談を年2回、保護者会を年4 回実施しています。階段に写真を豊富に使用した事業の様子のポスターをたくさん掲示していま す。保護者から様子がよくわかると好評です。		
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。			
① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。		a	a
② 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、利用者等に周知している。		a	a
③ 利用者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。		a	a
指定管理者 記入欄	①苦情解決責任者、苦情受付担当者、第三者委員を明確にし、受付にも掲示しています。 ②利用者支援事業として子育て等の相談を受けていることをお便りで周知しています。 ③相談や意見に対しては、職員間での報告・連絡・相談を迅速に行い対応に努めています。		
評価機関 記入欄	①苦情解決システムの掲示を施設内複数箇所にしています。苦情解決システムは法人本部とし て確立されており、第三者委員会の仕組みもあります。 ②ご意見箱を設けています。ホームページには法人本部含めご意見受付のメールアドレスの記 載があります。乳幼児向けおたより地域子育て支援拠点事業について告知しています。また 子育て支援事業(保護者向け制作プログラム)を毎月開催し、保護者が相談しやすい機会をつ くっています。 ③「子育て支援員【基本型】」の資格取得者(5人)が在籍しています。利用者からの相談は、相談 記録表・意見クレーム報告書に記載し、迅速に所管課と法人本部に報告し、内容により専門的知 識や経験を持つ者や内容により子ども家庭支援センターや両国子育てひろばにもつないでい ます。日々の子どもや保護者からの相談内容は、ミーティングで情報共有し、対応に留意してい ます。		
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービス提供のための組織的な取組が行われている。			
① 安心・安全な児童館(放課後児童クラブ)活動の提供を目的とするリスクマネジメ ント体制が構築されている。		a	s
② 感染症の予防や発生時における利用者の安全確保のための体制を整備し、取組を 行っている。		a	a
③ 災害時における利用者の安全確保のための取組を組織的に行っている。		a	a
指定管理者 記入欄	①緊急時の対応マニュアルを作成しており、リスクマネジメント体制を整えています。 ②感染症の予防については日々の清掃・消毒を丁寧に行っています。利用者の方が手指の消毒 ができるように消毒液を設置しています。 ③避難訓練を毎月行っています。起こりうるケースに備えて様々な状況設定で実施していま す。		
評価機関 記入欄	①各種危機管理マニュアルを策定しています。各部屋について防火管理者を定め、定められた 防火管理者は担当の部屋の安全・安心の確認の責任者も兼ねています。法人の取組みとして衛 生推進者を定め、安全・安心な施設管理について、毎月の報告を行っています。建物の構造上、 階段でのすれ違いにリスクがある点を把握し、床面に色付けをする改善を施しています。交通 安全について本所警察署職員による講習も実施しています。 ②嘔吐処理セットは 各階及び学童クラブに設置しています。研修は年1回実施しています。コ ロナ禍の経験を反映したマニュアル及びBCPを作成しています。おもちゃ等の消毒は回数こ そ削減しましたが、消毒剤噴霧器等も活用し継続的に行っています。 ③地震・火災・水害等危機を想定した危機管理マニュアルを作成しています。様々な事態を想定 し、訓練を実施しています。		

		自己 評価	第三者 評価
Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保		A	A
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。			
①	児童館(放課後児童クラブ)活動について標準的な実施方法が文書化され活動が提供されている。	a	a
②	標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	a	s
指定管理者 記入欄	活動については企画書、プログラムシートを作成し、統括リーダー並びに管理職も確認したうえで利用者に提供している。また、実施後は反省振り返りの時間を設け、報告書や振り返りシートに反映し見直しをするのと同時にフィリングして次年度以降も活用できるようにしている。		
評価機関 記入欄	①主な業務マニュアルがあります。さらに事業ごとに計画書・報告書があり、実施内容の他に課題と展望も記載され改善に役立っています。 ②管理運営全般について、各部署ごとにふりかえりを行っています。子ども達自身がどのように過ごすか、楽しく居心地のよい施設になるかを考える機会をつくっています。そこでまとめたことを、子ども達自らポスターをつくり、館内に掲示しています。		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。			
①	個々に支援が必要な利用者に対する個別の援助計画を適切に策定している。	b	b
②	定期的に個別の援助計画の評価・見直しを行っている。	b	b
指定管理者 記入欄	全体ミーティングやチームごとのミーティングを実施し個別の援助計画について意見を出し合いより良い支援に努めている。また、ミーティングの中では支援についての評価や見直しも行っている。		
評価機関 記入欄	①②墨田区の巡回指導アドバイザーや心理巡回指導員のアドバイスを受け、個別の援助計画を策定しています。毎日のミーティング時に課題があったり支援が必要な利用者について情報を共有しています。またその討議は業務日誌に記載されています。		
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。			
①	児童館(放課後児童クラブ)活動の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有されている。	a	s
②	利用者に関する記録の管理体制が確立している。	a	b
指定管理者 記入欄	活動後に振り返りの時間をもち活動報告を作成しファイリングしている。放課後児童クラブは育成日誌を毎日作成しファイリングしている。それらの情報は朝夕のミーティングで共有しているとともに、職員はファイルを閲覧し積極的な情報共有に努めている。記録のデータ管理は職員専用のパソコンで管理し、紙ベースの記録については施錠できる棚で管理体制を確立している。		
評価機関 記入欄	①業務日誌は、詳細に記録し、全職員で共有しています。また閲覧だけでなく、毎日の昼礼時にも口頭で共有しています。事業ごとの記録もあります。年度事業報告書は、年間イベントや利用者支援事業等、事業ごとに定量的記録と自己評価と今後の課題が明記されています。 ②個人情報に記載されている書面は、鍵のかかるキャビネットに保管しています。		

		自己 評価	第三者 評価	
児童館第三者評価 内容評価基準				
A 児童館の活動に関する事項		A	S	
A-1 児童館の施設特性		A	A	
	①	施設の基本特性が児童館の理念と目的に基づいて設定されている。	a	a
	②	児童館の特性である、拠点性、多機能性、地域性を発揮している。	a	s
	③	子どもの権利を保障するための取組が徹底されている。	a	b
	指定管理者 記入欄	①②こどもたちを真ん中に地域と協働してその成長を支援することを念頭に置いて、こどもが自らの意思で来館し遊ぶことができるように、また、地域の方や関係機関等と連携してこどもの育ちを支援できるよう環境づくりを進めています。 ③こどもの権利条約を理解し、こどもの最善の利益のためこどもの意見を尊重しています。		
	評価機関 記入欄	①途中大規模改修をしていますが、施設は築40年を越え老朽化が進んでいます。決して広い面積を有する施設ではありませんが、2階にこころルームと図書室は静かな遊び、3階は乳幼児室、体育室と、子ども達が自ら遊びや学びを選択し集中できるようにしています。1階入口のレイアウト変更や、図書室の学習コーナーの設置等、子ども達にとってより良い施設であるよう改善しています。 ②当児童館は、施設外に分室も有するため、それらを包括する児童館の特性があります。学校と連携し不登校のお子さんの受入れも行う場合もあり、地域の子どもの育ちの拠点として機能しています。町会のお祭りのブース出店の手伝いも行う等、地域を意識し地域と連携した取組みがあります。 ③子どもの権利について法人の基本理念に記載があります。外部機関が実施している研修や法人本部の研修を受講し、子どもの権利を考えるきっかけにしています。		

A-2 遊びによる子供の育成		A	A	
	①	子どもの発達の特徴や発達過程を理解し、一人ひとりの心身の状態を把握して子どもの育成を行っている。	a	a
	②	子ども自ら遊びを作り出したり遊びを選択したりできるようにしている。	a	a
	③	子ども同士が同年齢や異年齢の集団を形成して、様々な活動に自発的に取り組めるようにしている。	a	a
	指定管理者 記入欄	①こどもの発達段階に合わせてプログラムの展開をしています。乳幼児プログラムでは月齢・年齢に合わせたクラス分け、小学生プログラムでは学年ごとに分けた活動内容も用意しています。 ②こどもが自ら遊びを選択できるように遊具、道具の置き場所を決めています。また、貸し出し玩具を用意し一覧で選択しやすいように工夫しています。 ③同年齢や異年齢の組織活動を行ったり、年齢制限を設けないプログラムや部屋の設定を用意しています。		
	評価機関 記入欄	①乳幼児の年齢別クラス活動は、6つのクラスに分けています。発達にあったきめ細かな相談や対応ができるように配慮しています。職員は、教員免許取得者も多数在籍し、専門的知見からも子どもの活動を見守り、必要に応じてサポートしています。 ②一部の遊具やゲームは、子どもが利用したいものを受付で受け渡す方式にしています。選択しやすいように写真を掲示しています。また受渡しの際には、子どもとのコミュニケーションを大切にしています。 ③同年齢のクラス活動や組織活動の他に、ドッチボールは、低学年と高学年別にしたり、学年を限らないプログラムを実施し、異年齢の活動も盛んです。ウィンターパーティーやチルドレンフェスタ等の大型イベントへ向けたこども会議やイベント準備などを通して、集団で活動することの学びを深めています。		

A-3 子供の居場所の提供		A	S	
	①	子どもが安全に安心して過ごせる居場所になるよう環境づくりや援助を行っている。	a	s
	②	中・高校生世代の利用に対する援助がある。	a	s
	指定管理者 記入欄	①こどもが安全に安心して過ごせるように、困ったことがあったらすぐに職員に知らせることができる配置設定や、こどもとのコミュニケーションを大切にしています。また、遊具等の不具合確認や消毒にも努めています。 ②中高生が自分たちで決めたプログラムができるようなミーティングの時間を設けています。また、コロナにより体験できなかった夕食づくりを食育の観点も交えて再開しました。		
	評価機関 記入欄	①早番チェックリストと遅番チェックリストがあり、安全・安心な施設設備の提供の確認を行っています。奥まった位置にあった受付を入口に移動させています。さらにそのスペースを拡充したことにより、子ども達の遊びや寛ぎの場の流れが変わり、図書室やにこにこルームの利用が活発になりました。この受付場所の変更は、防犯の上からも効果を発揮しています。 ②来館したら携帯電話を受付に預ける等、中高生の施設内利用のルールを徹底しました。一人一人が施設のルールを守ることで自分以外の利用者也安心して児童館を利用できることの大切さを口頭でもアナウンスし続けました。図書室は、自習室として有効活用されています。		

A-4 子どもの意見の尊重		A	S		
	①	子どもの年齢及び発達の程度に応じて子どもの意見を尊重している。		a	a
	②	子どもの意見が運営や活動に反映されている。		a	s
	指定管理者 記入欄	①こどもの年齢および発達を踏まえた上でこどもが自由に意見することができるように、その環境を職員が作っていくことを大切にしています。まずは日々の関わりの中で話しやすい雰囲気を作り出し、年齢や発達に応じたコミュニケーションを取るようにしています。 ②利用者アンケートやこども会議などを通じて意見をくみ取り運営や活動に反映しています。			
	評価機関 記入欄	①体育室プログラムは、時間帯によって活動内容の設定・区分けを行っています。各階に職員を一人配置し、子ども達とのコミュニケーションを図りながら援助しています。 ③ご意見箱があり、子ども達の要望をプログラムに反映しています。組織活動の中で子どもから直接ヒアリングしています。子ども達自らが、児童館の利用のポイントをポスターにし、各所に掲示しています。中学生の要望をうけ、さくら橋コミュニティセンターを会場に合同で中学生のドッジボール大会を開催しました。			

A-5 配慮を必要とする子どもへの対応		A	A		
	①	配慮を必要とする子どもへの対応を行っている。		a	a
	②	子どもの活動の様子から必要があると判断した場合には、家庭と連絡を取って支援を行っている。		a	a
	指定管理者 記入欄	①配慮を必要とする背景には様々な状況があることを職員自身が理解し、その状況に合った対応を心がけることを大切にしている。 ②こどもの活動の様子から必要がある場合には家庭に連絡を取ります。必要に応じて学校や関係機関等と連携し一体的な支援をしています。			
	評価機関 記入欄	①業務日誌には、留意が必要な案件について記録があり職員間で共通認識をもつ取り組みを徹底しています。記録の閲覧のみならず、昼礼で口頭で共有しています。経験年数が長い職員が具体的なアドバイスも行っています。倉庫内のレイアウトを変更し、配慮を必要とする子どもの気持ちを落ち着かせるスペースをつくり、活用しています。外部の専門研修にも参加しています。 ②子ども個人や子ども同士で課題があった場合は、迅速に保護者と状況を共有しています。継続的な案件についても親と連絡をとりあう場合もあります。それら内容を昼のミーティングで全職員に共有しています。			

A-6 子育て支援の実施			A	S
	① 保護者の子育て支援を行っている。		a	s
	② 保護者と協力して乳幼児支援を行っている。		a	a
	指定管理者 記入欄	①子育て支援員を中心に保護者の子育て支援を行っています。月齢・年齢別のクラス活動もその一環であり、その中で子育ての悩みや気になることなど相談に応じています。 ②乳幼児プログラムの中には子育て講座もありますが、外部講師だけではなく保護者の方が講師として協力して乳幼児支援を行っています。		
	評価機関 記入欄	①乳幼児の保護者向けに「パパと遊ぼう」や保護者のリフレッシュを目的とした事業を展開しています。また、おたよりには、地域子育て支援拠点事業及び利用者支援事業について記載し、周知しています。若宮公園で出前児童館を実施し、外遊びの支援も行っています。毎月実施のファミリーデーは、保護者とともに参加することができます。自主事業で一時(ひととき)預かり事業を実施しています。 ②幼稚園相談会「先輩ママに聞こう」や、各種講座の講師に保護者のスキルを活かして協力して頂いています。		

A-7 地域の健全育成の環境づくり			A	A
	① 地域の健全育成の環境づくりに取り組んでいる。		a	a
	指定管理者 記入欄	近隣小学校の授業である町探検では児童館もそのスポットのひとつとして協力をしています。学校、町会、PTA行事等に児童館も参加し、地域の健全育成の環境づくりに取り組んでいます。また、近隣の公園を利用して出前児童館も行っています。		
	評価機関 記入欄	①運営委員会は、近隣町内会、民生委員、児童委員、学校、PTA等、地域の様々な団体の方で構成され、児童館や子育てや子ども達の現状の共有をすすめ、地域全体で子ども達を見守る気運の醸成に努めています。小学校の運営協議会委員を務めています。学校、町会、PTA行事等に児童館も参加しています。向かい側にある公園を利用する子ども達からも頼られる施設となっています。		

A-8 ボランティア等の育成と活動支援			A	S
	① 子どもを含めたボランティア等の育成と活動支援を適切に行っている。		a	s
	指定管理者 記入欄	児童館の季節行事やお祭りなどでは子どもを含めたボランティアを募っています。有志のこどもたちは役割分担を行いながらやりがいを持って取り組んでいます。		
	評価機関 記入欄	①小学生夏祭りや乳幼児運動会に中高生がボランティアとして参加しています。子ども主体のイベント「チルドレンフェスタ」では、フレンドリークラブに参加していた1年生から6年生、中学生まで50人を越す子ども達がスタッフとして参加して、大盛況のイベントになりました。子ども達のボランティア参画を支援しています。		

A-9 子どもの安全対策・衛生管理			A	S
	① 子どもの安全対策・衛生管理を行っている。		a	s
	指定管理者 記入欄	緊急時の対応マニュアルを作成しておりこどもの安全対策・衛生管理を行っています。定期的に施設の点検を行い職員間で情報共有をしています。		
	評価機関 記入欄	①施設内研修のプログラムには衛生管理・アレルギー対応・AED、心肺蘇生、応急救護・安全管理・不審者対応・ヒヤリハット検証といった安全対策や衛生管理についても項目を網羅しています。法人共通の書式のヒヤリハット改善シート(ハード面)年1回提出 ヒヤリハット(ソフト面) 部門(児童館・学童)ごとに記載し、また職員間で討議しています。消毒と掃除の確認を衛生実施リストに記録しています。もともと受付が奥まった場所にあったため、入口ドア付近に受付を新たに作り、職員が1名常駐しています。不審者対策としても安心に繋がる取組みです。		

A-10 学校・地域との連携			A	A
	① 学校・地域との連携を行っている。		a	s
	② 運営協議会が設置され、機能している。		a	b
	指定管理者 記入欄	①近隣小学校2校の学校運営連絡協議会ならびに入学式、卒業式、学習発表会等に参加し連携しやすい関係づくりに努めています。 ②年に2回運営委員会を実施しています。地域の方々との情報交換の場としても機能しています。		
	評価機関 記入欄	①近隣小学校2校の学校運営連絡協議会の委員です。学校公開や入学式等の学校行事にも参加し、学校での子どもの様子を共有しています。PTA行事のバザーへブース出店をしています。 ②運営協議会は、近隣町内会、民生委員、児童委員、学校、PTA等、地域の様々な団体の方で構成され、年2回開催しています。わかりやすい説明資料を作成しています。		

		自己 評価	第三者 評価
放課後児童クラブ第三者評価 内容評価基準			
B 放課後児童クラブの活動に関する事項		A	A
B-1 育成支援の内容		A	A
B-1-(1) 放課後児童クラブにおける育成支援の基本			
① 子どもが放課後児童クラブに自ら進んで通い続けられるように援助している。		a	a
② 子どもの出欠席を把握し、適切に援助している。		a	a
③ 子どもの安全や生活の連続性を保障している。		a	a
指定管理者 記入欄	①子ども自身が安心して過ごせる居場所となるように、「明日もまた来たい」「この学童クラブで良かった」と思えるように環境を整え職員とこどもの関係づくりを大切にしています。 ②現在ではオンラインでの入退室システムを使用してこどもの出欠席を把握しています。 ③学童クラブでの生活の流れをなるべく早い段階でこどもが慣れるように職員は意識的に促しています。		
評価機関 記入欄	①子どものみならず保護者との信頼関係が、子どもの通所意欲にも繋がると把握し、連絡帳やお迎えの時に活用し保護者とのコミュニケーションをよくもつように配慮し、保護者との信頼関係を築くことを大切にしています。職員は子ども一人一人の様子に配慮し、気になることは都度職員ミーティングで共有しています。安心でんしょばとにある「その他」の項目を保護者との伝達に活用しています。 ②移行期間として入退室管理システム「安心でんしょばと」・出席簿・入退出確認ボード・連絡帳の複数確認体制を経て、10月からは、入退室管理システム「安心でんしょばと」に一本化されました。保護者会では、長期休暇の予定表記載の周知を念入りに行っています。 ③学習、遊び、おやつの時間と基本となる一日の流れのプログラムを立案し、ホワイトボードで周知しています。第一学童クラブ約60名、第2学童クラブ約30名の大所帯です。子ども達自ら、利用のルールを考えるように取組み、子ども自らが安全安心へ留意するように導いています。		

B-1-(2) 子ども一人ひとりと集団全体の生活を豊かにする育成支援			
	① 子どもが安心して過ごせる生活の場となるよう工夫している。		a b
	② 子ども自身が見通しを持って主体的に過ごせるように援助している。		a a
	③ 日常生活に必要となる基本的な生活習慣を習得できるように援助している。		a b
	④ 子どもが発達段階に応じた主体的な遊びや生活ができるように援助している。		a a
	⑤ 子ども同士の関係を豊かに作りだせるように援助している。		a a
	⑥ 子どもが自分の気持ちや意見を表現することができるように援助している。		a a
	指定管理者 記入欄 ①困ったことがあってもすぐに職員に知らせることができるような環境を作っていきます。 ②こどもたち自身が時間を意識して行動ができるように習慣づけています。 ③あいさつ、手洗い、脱いだ靴は下駄箱に入れる、使ったものは元の場所へ戻すなど、その大切さと意味合いを伝えた上で支援しています。 ④発達段階に応じて玩具の入れ替えを行ったり、こどもの意見を反映して玩具を用意したりしています。 ⑤困っている子がいたら助けてあげられるような関係性がつくれるように意識しています。 ⑥帰りの会やお誕生日会などの活動の中でこどもが意見を表現できる機会を設けています。		
	評価機関 記入欄 ①1階の学童クラブは、町内会の集会所だった場所を活用しています。放課後の児童館利用の来館者と合わせた時、施設全体スペースに余裕があるとはいえません。体調が悪くなった時や、一人でゆっくり過ごすスペースの確保に課題があります。 ②一日の流れを掲示し、要所では館内放送を活用し、子ども自ら見通しをたて過ごせるように援助しています。 ③手洗い・うがいや挨拶といった生活習慣は、日々の活動で定着するように指導しています。 ④⑤イベントは、夏休み等の期間中にできるだけ実施し、普段の生活はゆとりをもって過ごせるように計画しています。子ども達の育ちには、指導のみならず合意形成・愛着形成が重要と考え、子ども其々に丁寧なコミュニケーションを心がけています。集団生活の中でも、時には大人が待つ時間も大切と捉え、よく子どもの様子を観察し、対応しています。 ⑥学童クラブ担当職員は、常に日々の子どもの様子に配慮しています。教員免許取得者もあり、専門的知見からも指導にあたっています。育成日誌、特に業務日誌に子ども達の様子を集約して記載しています。児童館に併設された施設のために、毎日のミーティングでは、児童館職員にも情報を共有し、日常の見守りや声掛けに配慮しています。		

B-1-(3) 固有の援助を必要とする子どもへの適切な育成支援				
	①	障がいのある子どもの受入れの考え方を理解し、可能な限り受入れに努めている。	a	s
	②	障がいのある子どもの育成支援に当たっての留意点を理解し、育成を支援している。	a	s
	③	特に配慮を必要とする子どもへの対応に当たって、関係機関と連携して適切な支援を行っている。	a	a
	指定管理者 記入欄	①障がいのあるこどもの受け入れについては、職員で考え方を共有理解し受け入れに努めている。 ②障がいのあるこども自身への配慮、周りの子への配慮、保護者への配慮を考えて支援しています。 ③心理巡回指導員の協力を仰ぎ、情報共有し必要に応じて関係機関と連携して適切な支援を行っています。		
	評価機関 記入欄	①障がい児認定のある子どもは、現在5名在籍しています。騒音が気になる子どものために児童館の倉庫を一部居室に変更して対応しています。 ②③障がい児認定に至らない配慮が必要な児童も、多数在籍しています。長く児童の育成に関わってきた法人のノウハウや研修体制の充実を基本に、ベテラン職員のアドバイスを都度職員に共有することにより、子どもそれぞれの個性に対応した援助をしています。所管課から派遣される心理相談員が年に数回来所し継続的に子どもの様子を見守り、職員も相談や指導を仰ぎ、より良い育成の参考にしています。また学校とも情報共有を適宜行っています。課題のあるお子さんの情報共有ノートを作成して、職員間で情報を共有し、対応に活かしています。		
B-1-(4) 適切なおやつや食事の提供				
	①	放課後の時間帯に栄養面や活力面から必要とされるおやつを適切に提供している。	a	b
	②	おやつや食事提供時の食物アレルギー事故、窒息事故等を防止するための対応を行っている。	a	a
	③	おやつや食事に関する衛生管理を適切に行っている。	a	a
	指定管理者 記入欄	①味覚や量に偏りがないように、また季節感を意識して提供しています。 ②食物アレルギーがあるお子さんに関しては、個別に対応できるように担当職員が把握しています。窒息事故等を防止するために、食べるときのマナーを伝えた上で全体観察をしています。 ③購入から提供までチェックリストに沿って衛生管理を行っています。		
	評価機関 記入欄	①おやつは、栄養や味等バランスに配慮し購入しています。 ②まずアレルギー調査票を提出してもらい、アレルギーの対象となる食品を明確にしています。現在の利用者のアレルギーに影響するお菓子は、購入していません。食品提供チェック表があり、常勤職員によりまず準備段階、次に提供段階でダブルチェックを行っています。アレルギーをもつ子どもへのおやつの提供の順番を最初と決めています。 ③区の定める『食の提供(衛生管理)の手引き』に基づいて衛生管理を行いおやつ等を提供しています。調理をしておやつを提供することはありません。		
B-1-(5) 安全と衛生の確保				
	①	子どもの安全に関する環境を整備している。	a	s
	②	衛生に関する環境を整備している。	a	s
	指定管理者 記入欄	①こども目線に立って施設の安全点検を行い環境を整備しています。 ②毎日の清掃と使用した玩具の消毒を徹底して行っています。		
	評価機関 記入欄	①児童館の受付が奥まった場所にあったため、入口ドア付近に受付を新たに作り、職員が1名常駐しています。学童クラブの不審者対応としても安心に繋がる取組みです。 ②法人の取組みとして衛生管理者が配置され、環境衛生をチェックし、毎月法人本部に報告しています。除菌電解水給水器や消毒剤噴霧器を導入しています。		

B-2 保護者・学校との連携		A	A	
	B-2-(1) 保護者との連携			
	① 保護者との協力関係を構築している。		a	a
	指定管理者 記入欄	学童クラブの運営について説明を行い協力関係を構築している。お迎えのある保護者へは、その際にこどもの様子を伝えたりとコミュニケーションを図っています。また、毎月のお便りや保護者会等で育成方針や日々の様子についてお伝えしています。		
	評価機関 記入欄	①連絡帳(入退室管理システム「安心でんしょぱと」のメッセージ機能に移行)やお迎え時の面談を通して、保護者と互いの情報共有に努めています。さらに課題を感じた場合は、適宜電話での連絡もとっています。保護者会は年4回実施しています。さらに個人面談も実施しています。		
	B-2-(2) 学校との連携			
① 学校との連携を図り、子どもの生活の連続性を保障している。		a	s	
指定管理者 記入欄	学校運営連絡協議会、児童館の運営委員会への双方の参加があり顔の見える関係性を築くことができています。 必要に応じて連絡をとることができ、学校と放課後のこどもの様子について情報共有しこどもの生活の連続性を保証しています。			
評価機関 記入欄	①施設長は、学校の運営連絡協議会のメンバーです。連絡会に参加し、学校の課題も共有しています。また、学校も当施設の運営協議会のメンバーであり互いに協力関係を構築しています。施設に隣接しているのは小学校外手のため、必然的に同校との連携が深くなっています。個別に課題があった時は、迅速に学校に連絡を入れています。外手小学校PTAが取組む放課後校庭開放「元気アップ」に参加しています。			

B-3 子どもの権利擁護		A	A
B-3-(1) 子どもの権利擁護			
① 子どもの権利擁護に関する取組が徹底されている。		a	a
② 子どもに対する不適切なかかわりの防止と早期発見に取り組んでいる。		a	a
指定管理者 記入欄	①こどもの権利条約について理解し、こどもの最善の利益を考えて取り組みを行います。 ②職員全体ミーティングで子どもに対する不適切な関わりの防止について話し合い共有をしています。法人としても不適切な関わりを防止するためチェックシートを作成しセルフチェックを行っていきます。		
評価機関 記入欄	①本部法人研修として、学童クラブ総合プラン担当初任者研修や学童クラブ総合プラン担当者研修や区が実施する遊びの価値と実践についての研修に参加し、子どもの権利擁護についての学びを深めています。虐待については日頃から子どもの様子に留意し、対応が必要な案件は適切に子ども家庭支援センターに繋いでいます。 ②全職員が参加する毎日の昼礼や月例ミーティングで、職員の対応についても話し合いがもてる体制です。また施設長やリーダーは、常に職員の対応についても育成の観点から相談にのったり、指導したり配慮しています。法人作成の「児童館・学童クラブ・放課後児童総合プラン等における不適切保育予防のためのセルフチェック作業用シート」があり、自己評価をしています。		

墨田区児童館・学童クラブ利用者調査報告書

外手児童館

調査期間 令和 6 年 11 月 1 日(金)～11 月 30 日(土)

令和 7 年 2 月
経営創研株式会社

目 次

1. 児童館(小学生)	1
(1)属性と楽しみ	1
(2)各設問に対する回答	2
(3)自由記述	4
調査票	5
2. 児童館(中高生)	7
(1)総合的な満足度	7
(2)属性および利用頻度	7
(3)各設問に対する回答	9
(4)自由記述	11
調査票	12
3. 児童館(一般・親子)	15
(1)総合的な満足度	15
(2)属性および利用頻度	15
(3)各設問に対する回答	17
(4)自由記述	19
調査票	20
4. 学童(小学生)	23
(1)属性と楽しみ	23
(2)各設問に対する回答	24
(3)自由記述	26
調査票	27
5. 学童(保護者)	29
(1)総合的な満足度	29
(2)利用頻度および属性	29
(3)各設問に対する回答	30
(4)自由記述	32
調査票	33

注意)

ア. 集計結果について、各項目の割合を合計した数値が 100%にならない場合があります。

これは計算過程において小数点第 2 位を四捨五入したことによるものです。

イ. 自由記述は、原則として回答者の記述をそのまま掲載しています。

ウ. 回答率は「回答枚数」を「配布枚数」で除して 100 を掛けた数値です。

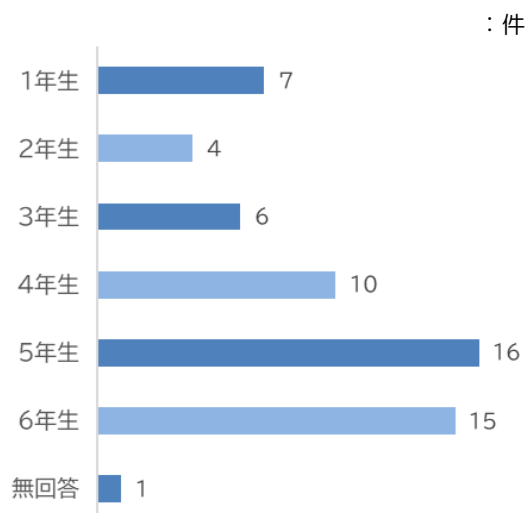
1. 児童館(小学生)

配布枚数	75 枚	回収枚数	59 枚	回答率	78.7%
------	------	------	------	-----	-------

(1)属性と楽しみ

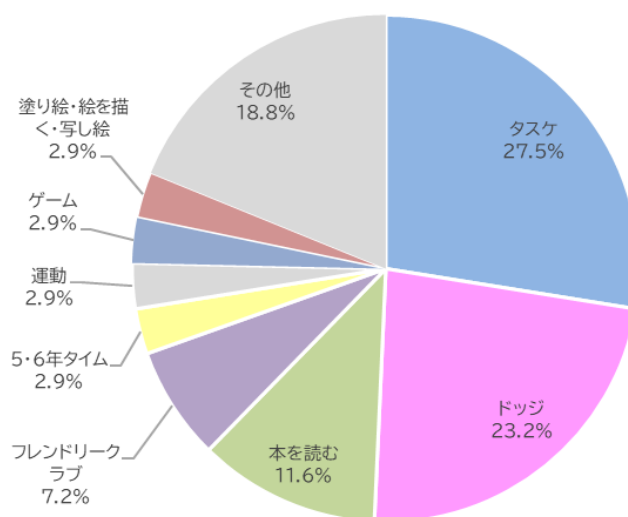
①あなたは何年生ですか

回 答	件数	割合
1年生	7	11.9%
2年生	4	6.8%
3年生	6	10.2%
4年生	10	16.9%
5年生	16	27.1%
6年生	15	25.4%
無回答	1	1.7%
合 計	59	100.0%



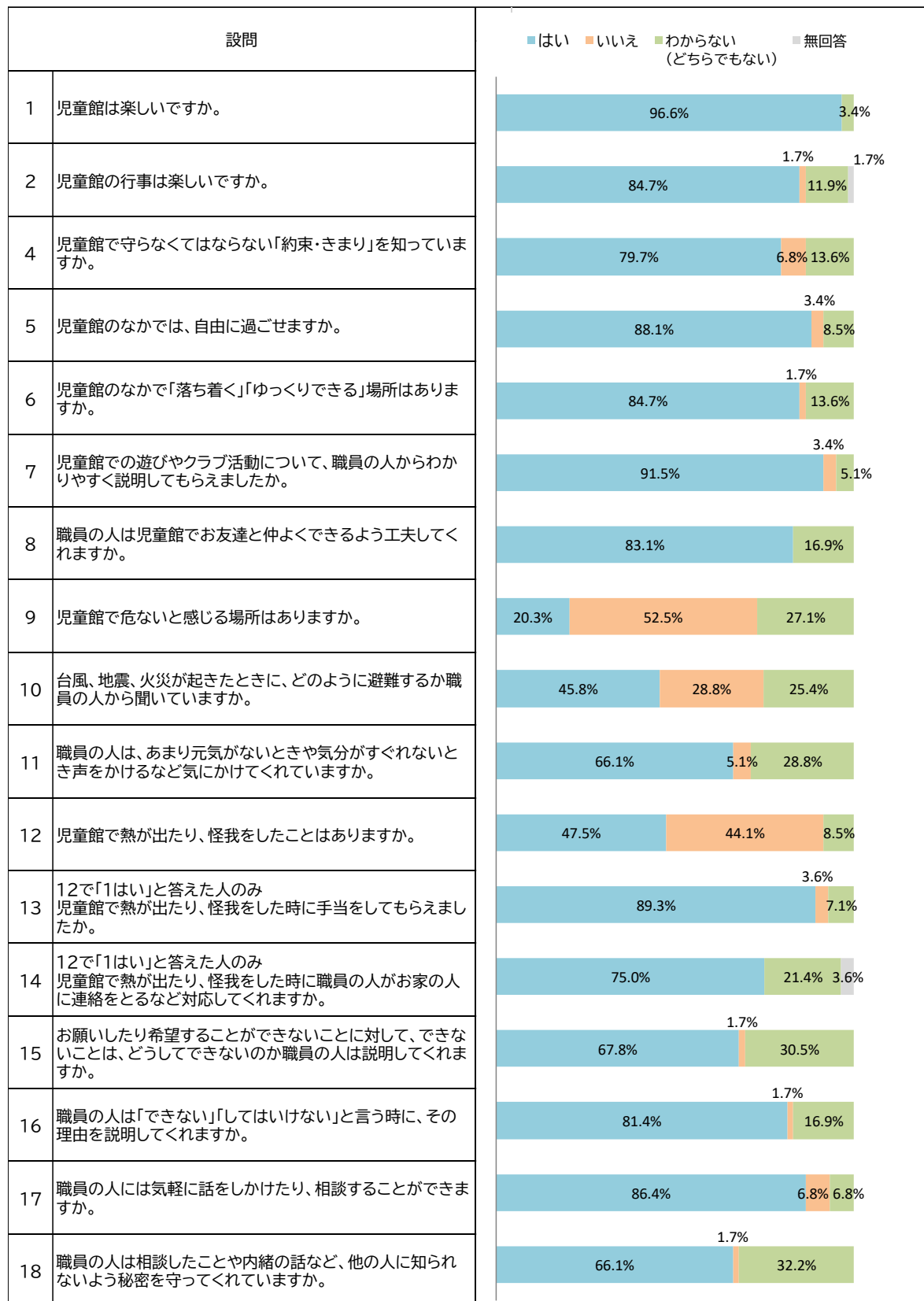
③児童館でとくに楽しみにしていること(複数回答可)

回 答	件数	割合
タスケ	19	27.5%
ドッジ	16	23.2%
本を読む	8	11.6%
フレンドリークラブ	5	7.2%
5・6年タイム	2	2.9%
運動	2	2.9%
ゲーム	2	2.9%
塗り絵・絵を描く・写し絵	2	2.9%
その他	13	18.8%
合 計	69	100.0%



(2)各設問に対する回答

①グラフ



②数値

No.	設 問	評 点				
		はい	いいえ	わからない (どちらでも ない)	無回答	合計
1	児童館は楽しいですか。	57	0	2	0	59
		96.6%	0.0%	3.4%	0.0%	100.0%
2	児童館の行事は楽しいですか。	50	1	7	1	59
		84.7%	1.7%	11.9%	1.7%	100.0%
4	児童館で守らなくてはならない「約束・きまり」を知っていますか。	47	4	8	0	59
		79.7%	6.8%	13.6%	0.0%	100.0%
5	児童館のなかでは、自由に過ごせますか。	52	2	5	0	59
		88.1%	3.4%	8.5%	0.0%	100.0%
6	児童館のなかで「落ち着く」「ゆっくりできる」場所がありますか。	50	1	8	0	59
		84.7%	1.7%	13.6%	0.0%	100.0%
7	児童館での遊びやクラブ活動について、職員の人からわかりやすく説明してもらえましたか。	54	2	3	0	59
		91.5%	3.4%	5.1%	0.0%	100.0%
8	職員の方は児童館でお友達と仲よくできるよう工夫してくれますか。	49	0	10	0	59
		83.1%	0.0%	16.9%	0.0%	100.0%
9	児童館で危ないと感じる場所がありますか。	12	31	16	0	59
		20.3%	52.5%	27.1%	0.0%	100.0%
10	台風、地震、火災が起きたときに、どのように避難するか職員の人から聞いていますか。	27	17	15	0	59
		45.8%	28.8%	25.4%	0.0%	100.0%
11	職員の方は、あまり元気がないときや気分がすぐれないとき声をかけるなど気にかけてくれていますか。	39	3	17	0	59
		66.1%	5.1%	28.8%	0.0%	100.0%
12	児童館で熱が出たり、怪我をしたことはありますか。	28	26	5	0	59
		47.5%	44.1%	8.5%	0.0%	100.0%
13	12で「1はい」と答えた人のみ 児童館で熱が出たり、怪我をした時に手当をしてもらえましたか。	25	1	2	0	28
		89.3%	3.6%	7.1%	0.0%	100.0%
14	12で「1はい」と答えた人のみ 児童館で熱が出たり、怪我をした時に職員の方がお家の人に連絡をとるなど対応してくれますか。	21	0	6	1	28
		75.0%	0.0%	21.4%	3.6%	100.0%
15	お願いしたり希望することができないことに対して、できないことは、どうしてできないのか職員の方は説明してくれますか。	40	1	18	0	59
		67.8%	1.7%	30.5%	0.0%	100.0%
16	職員の方は「できない」「してはいけない」と言う時に、その理由を説明してくれますか。	48	1	10	0	59
		81.4%	1.7%	16.9%	0.0%	100.0%
17	職員の人には気軽に話をしかけたり、相談することができますか。	51	4	4	0	59
		86.4%	6.8%	6.8%	0.0%	100.0%
18	職員の方は相談したことや内緒の話など、他の人に知られないよう秘密を守ってくれていますか。	39	1	19	0	59
		66.1%	1.7%	32.2%	0.0%	100.0%

(3)自由記述

意見・要望	
1	ハリガリ・カジノ。トイレが狭い。本の種類を増やして下さい。
2	「ハンターハンター」のマンガがほしい。
3	新しいポケカデッキ。新しいボードゲーム。
4	動くおもちゃがあったらいい。
5	キャッチボール・タスケ・ドッジボールをしたい。 パクンフラワーのおもちゃを直してほしい。1年生向けのイベントをやしてほしい。
6	高学年もプラズマカーをやりたい。お泊りイベント、お出かけイベントも増やしてほしい。
7	これからもたくさん遊びたいです。いつもありがとうございます。
8	スマホのおもちゃ。
9	スライム作りをして下さい。
10	外遊びを水曜日の他にもやってほしい。
11	タスケの誤審がひどい。
12	図書室にもっと本を置いてほしい。
13	夏にやったフレンドリークラブ(3・4年生)のお泊り会の時、あまり寝れませんでした。3年生の子たちと夜にしゃべるのが楽しかったです。
14	秘密シリーズの本を入れてほしい。
15	他の小学校の子と同窓会をしてみたい。大きなぬいぐるみがあたらいい。
16	本を増やしてほしい。トイレが狭い。お昼寝をしていいルールがほしい。
17	マンガを増やしてほしい。
18	もっと工作系のイベントを増やしてほしい。
19	もっと自由に遊べる時間がほしい。
20	もっとタスケがやりたい。
21	もっとドッジボールがやりたい。
22	リカちゃん 5 つ・リカちゃんのおうち。
23	冷水器をオレンジジュースにして下さい。
24	レシピ・ito・おんそくはんてん・カジノがあってほしい。

(補足)③児童館でとくに楽しみにしていること

タスケ	19	運動	2	ウインターパーティー	1	スライムタイム	1	職員さんと雑談	1
ドッジ	16	ゲーム	2	鬼ごっこ	1	遊び	1		
本を読む	8	塗り絵・絵を描く・写し絵	2	ショッピングタイム	1	ままごと	1		
フレンドリークラブ	5	5年生タスケ	1	工作	1	ビンゴ大会	1		
5・6年タイム	2	一輪車	1	ジャンジャン	1	プログラム	1		

ねんどすみだくりつ
2024年度墨田区立フレンドリープラザ
そとでじどうかん りようしゃ ちょうさ
外手児童館 利用者アンケート調査

すみだくりつ 墨田区立フレンドリープラザそとでじどうかん 外手児童館についてみなさんのご意見やご感想（どのように感じて
いるかなど）をおしえてください。回答はできるだけ自分で答え、わからないときはお家の人が
職員にたずねてください。

このアンケートは 11月30日までに児童館の「アンケート回収箱」にいらしてください。
回答いただいた用紙は調査目的だけに使用し、答えた人が誰なのかわかることはありません。

■あなたはなんねんせい何年生ですか。

あてはまるもの1つに○をつけてください。

ねんせい 1 年生	ねんせい 2 年生	ねんせい 3 年生	ねんせい 4 年生	ねんせい 5 年生	ねんせい 6 年生
--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------

■つぎのこうもく項目についておしえてください。

「はい」「いいえ」「わからない(どちらでもない)」のうち1つをえらんで○をつけてください。

こう 項 目		はい	いいえ	わからない どちらでもない
①	じどうかん だの 児童館は楽しいですか。	1	2	3
②	じどうかん ぎょうじ だの 児童館の行事は楽しいですか。	1	2	3
③	じどうかん かつどう だの 児童館の活動でとくに楽しみにしていることがあればおしえてください。例：タスケ・ドッジ、本を読む			
④	じどうかん まち 児童館で守らなくてはならない「やくそく・きまり」を知っていますか。	1	2	3
⑤	じどうかん 児童館のなかでは、じゆう す 自由に過ごせますか。	1	2	3

うらめん 裏面につづきます

	こ う 項 目	はい	いいえ	わからない どちらでもない
⑥	児童館 じどうかん のなかで「落ち着く おちつき 」「ゆっくりできる ばしよ 」場所はありますか。	1	2	3
⑦	児童館 じどうかん での遊びやクラブ活動 かつどう について、職員 しよくいん の人からわかりやすく説明 せつめい してもらえましたか。	1	2	3
⑧	職員 しよくいん の人は児童館 じどうかん でお友達 ともだち と仲よくできる くあう よう工夫してくれますか。	1	2	3
⑨	児童館 じどうかん で危ない あぶ と感じる場所 かん はありますか。	1	2	3
⑩	台風、地震、火災 かさい が起きたときに、どのように避難 ひなん するか職員 しよくいん の人から聞いていますか。	1	2	3
⑪	職員 しよくいん の人は、あまり元気 げんき がないときや気分 きぶん がすぐれないとき声 こえ をかけるなど気 き にかけてくれていますか。	1	2	3
⑫	児童館 じどうかん で熱 ねつ が出たり、怪我 けが をしたことはありますか。	1	2	3
⑬	⑫で「1（はい）」を選んだ人 えらひと のみ答えてください。 児童館 じどうかん で熱 ねつ が出たり、怪我 けが をした時 とき に手当て てあて をしてもらえましたか。	1	2	3
⑭	⑫で「1（はい）」を選んだ人 えらひと のみ答えてください。 児童館 じどうかん で熱 ねつ が出たり、怪我 けが をした時に職員 しよくいん の人がお家 うち の人に連絡 れんらく をとるなど対応 たいおう してくれますか。	1	2	3
⑮	お願い ねが したり希望 きぼう することができないことに対して、できないことは、どうしてできないのか職員 しよくいん の人は説明 せつめい してくれますか。	1	2	3
⑯	職員 しよくいん の人は「できない」「してはいけない」と言う時 とき に、その理由 りゆう を説明 せつめい してくれましたか。	1	2	3
⑰	職員 しよくいん の人には気軽に話 はなし しかけたり、相談 そうだん することができますか。	1	2	3
⑱	職員 しよくいん の人は相談 そうだん したことや内緒 ないしょ の話 はなし など、他の人 ほか に知られないよう秘密 ひみつ を守 まも ってくれていますか。	1	2	3

■児童館じどうかんについて思うことおもや言いいたいことを自由じゆうに書いてください。

例：「こんなおもちゃがあったらいい」「もっとこんなイベントをやしてほしい」など。

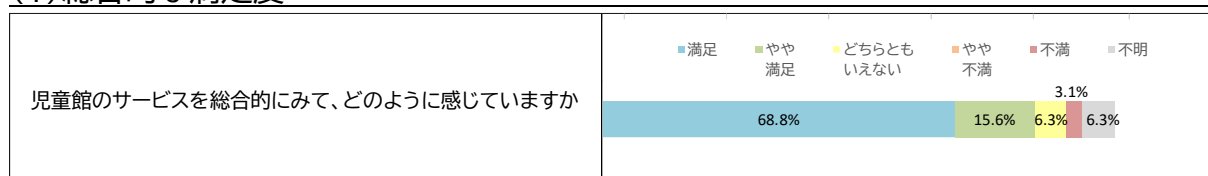
アンケートは以上いじょうです。ありがとうございました。

調査機関：経営創研株式会社（東京都中央区日本橋大伝馬町 17 番 3 号）電話：03-6661-9410

2. 児童館(中高生)

配布枚数	42 枚	回収枚数	32 枚	回答率	76.2%
------	------	------	------	-----	-------

(1)総合的な満足度



満足(「満足」または「やや満足」と答えた割合は全体の 84.4%という結果でした。

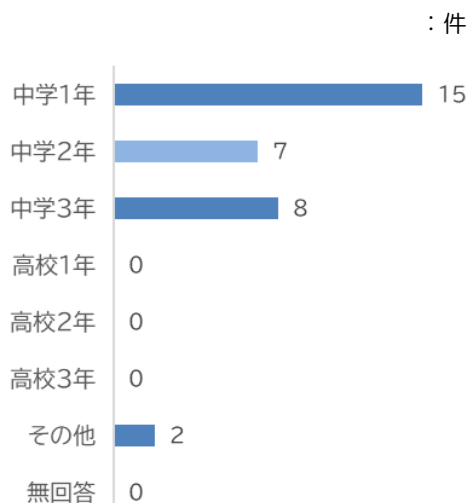
無回答を除くと満足(同)の割合は 9 割を占めており高い満足度を得ているといえます。

満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答	合計
22	5	2	0	1	2	32
68.8%	15.6%	6.3%	0.0%	3.1%	6.3%	100.0%

(2)属性および利用頻度

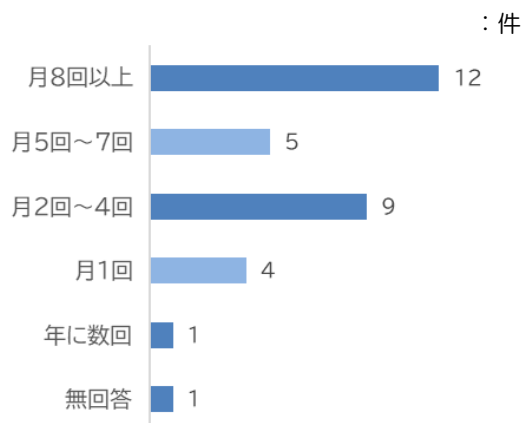
①あなたは何年生ですか

回 答	件数	割合
中学1年	15	46.9%
中学2年	7	21.9%
中学3年	8	25.0%
高校1年	0	0.0%
高校2年	0	0.0%
高校3年	0	0.0%
その他	2	6.3%
無回答	0	0.0%
合 計	32	100.0%



②どのくらいのペースで利用していますか(最も近いもの)

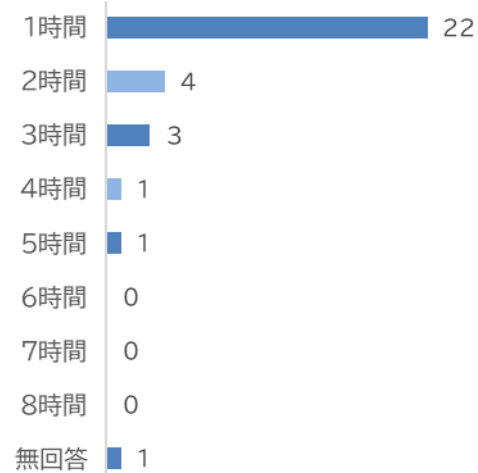
回 答	件数	割合
月8回以上	12	37.5%
月5回～7回	5	15.6%
月2回～4回	9	28.1%
月1回	4	12.5%
年に数回	1	3.1%
無回答	1	3.1%
合 計	32	100.0%



③主な利用時間を教えてください

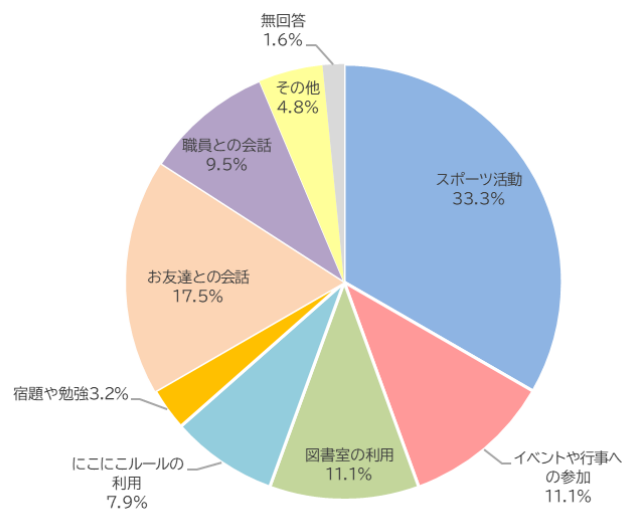
：件

回 答	件数	割合
1時間	22	68.8%
2時間	4	12.5%
3時間	3	9.4%
4時間	1	3.1%
5時間	1	3.1%
6時間	0	0.0%
7時間	0	0.0%
8時間	0	0.0%
無回答	1	3.1%
合 計	32	100.0%



④主にどのような目的で利用していますか(複数回答可)

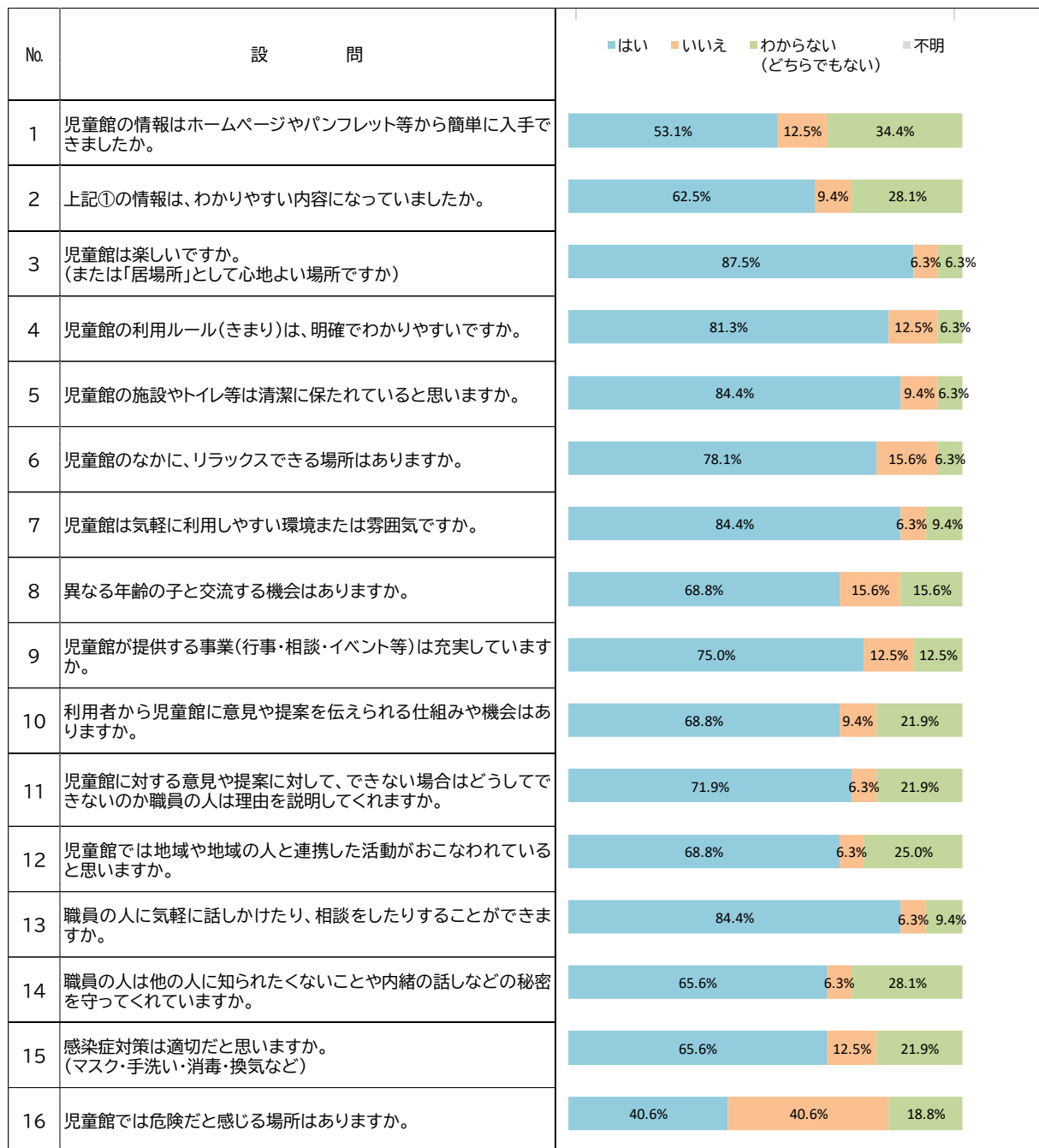
回 答	件数	割合
スポーツ活動	21	33.3%
イベントや行事への参加	7	11.1%
図書室の利用	7	11.1%
にこにこルームの利用	5	7.9%
宿題や勉強	2	3.2%
お友達との会話	11	17.5%
職員との会話	6	9.5%
その他	3	4.8%
無回答	1	1.6%
合 計	63	100.0%



その他・・・暇な時・絵・ドッジボール

(3)各設問に対する回答

①グラフ



②数値

No.	設 問	評 点				
		はい	いいえ	わからない どちらでもない	無回答	合計
1	児童館の情報はホームページやパンフレット等から簡単に入手できましたか。	17	4	11	0	32
		53.1%	12.5%	34.4%	0.0%	100.0%
2	上記①の情報は、わかりやすい内容になっていましたか。	20	3	9	0	32
		62.5%	9.4%	28.1%	0.0%	100.0%
3	児童館は楽しいですか。 (または「居場所」として心地よい場所ですか)	28	2	2	0	32
		87.5%	6.3%	6.3%	0.0%	100.0%
4	児童館の利用ルール(きまり)は、明確でわかりやすいですか。	26	4	2	0	32
		81.3%	12.5%	6.3%	0.0%	100.0%
5	児童館の施設やトイレ等は清潔に保たれていると思いますか。	27	3	2	0	32
		84.4%	9.4%	6.3%	0.0%	100.0%
6	児童館のなかに、リラックスできる場所がありますか。	25	5	2	0	32
		78.1%	15.6%	6.3%	0.0%	100.0%
7	児童館は気軽に利用しやすい環境または雰囲気ですか。	27	2	3	0	32
		84.4%	6.3%	9.4%	0.0%	100.0%
8	異なる年齢の子と交流する機会がありますか。	22	5	5	0	32
		68.8%	15.6%	15.6%	0.0%	100.0%
9	児童館が提供する事業(行事・相談・イベント等)は充実していますか。	24	4	4	0	32
		75.0%	12.5%	12.5%	0.0%	100.0%
10	利用者から児童館に意見や提案を伝えられる仕組みや機会がありますか。	22	3	7	0	32
		68.8%	9.4%	21.9%	0.0%	100.0%
11	児童館に対する意見や提案に対して、できない場合はどうしてできないのか職員の人は理由を説明してくれますか。	23	2	7	0	32
		71.9%	6.3%	21.9%	0.0%	100.0%
12	児童館では地域や地域の人と連携した活動がおこなわれていると思いますか。	22	2	8	0	32
		68.8%	6.3%	25.0%	0.0%	100.0%
13	職員の人に気軽に話しかけたり、相談をしたりすることが出来ますか。	27	2	3	0	32
		84.4%	6.3%	9.4%	0.0%	100.0%
14	職員の人は他の人に知られたくないことや内緒の話などの秘密を守ってくれていますか。	21	2	9	0	32
		65.6%	6.3%	28.1%	0.0%	100.0%
15	感染症対策は適切だと思いますか。 (マスク・手洗い・消毒・換気など)	21	4	7	0	32
		65.6%	12.5%	21.9%	0.0%	100.0%
16	児童館では危険だと感じる場所がありますか。	13	13	6	0	32
		40.6%	40.6%	18.8%	0.0%	100.0%

(4)自由記述

意見・要望	
1	2 階の冷水器を直して下さい。
2	Good
3	イベントを増やして(お泊りなど)。
4	これからも宜しくお願いいたします。
5	スマホ預けるのいないかも。
6	楽しいです。※同様意見が他に 3 人。
7	毎日、中学生遊べる。

2024 年度墨田区立フレンドリープラザ 外手児童館 利用者アンケート調査

【利用者アンケートへのご協力をお願い】

墨田区立フレンドリープラザ外手児童館では、今後のよりよいサービス提供を目指し、利用者アンケート調査を実施いたします。アンケート結果は統計的に処理したうえ、サービス改善の参考資料として使用いたします。したがって、記入者を特定したり、この目的以外に使用したりすることはありません。

調査目的をご理解のうえ、ご協力いただきますようお願いいたします。

回答いただいた用紙は、11月30日までに児童館の「アンケート回収箱」にいらしてください。

調査実施者：墨田区役所子育て政策課

電話. 03-5608-6195

お問合せ先： 経営創研株式会社(本調査委託先)

東京都中央区日本橋大伝馬町 17 番 3 号 電話. 03-6661-9410

【質問内容】

■あなたの学年を教えてください。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 中学1年 2. 中学2年 3. 中学3年
4. 高校1年 5. 高校2年 6. 高校3年 7. その他

■どのくらいのペースで利用していますか。最も近いもの 1 つに○をつけてください。

1. 月8回以上 2. 月5~7回 3. 月2~4回 4. 月1回 5. 年に数回

■主な利用時間を教えてください。※四角のなかに当てはまる数字を入れてください。

時 ～ 時

■主にどのような目的で利用していますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. スポーツ活動 2. イベントや行事への参加 3. 図書室の利用
4. にこにこルームの利用 5. 宿題や勉強 6. お友達との会話 7. 職員との会話
8. その他（ ）

裏面に続く

■児童館を利用した感想をお聞かせください。

回答は「はい」「いいえ」「わからない（どちらでもない）」から1つを選(えら)んで○をつけてください。

項目	はい	いいえ	わからない どちらでもない
① 児童館の情報はホームページやパンフレット等から簡単に入手できましたか。	1	2	3
② 上記①の情報は、わかりやすい内容になっていましたか。	1	2	3
③ 児童館は楽しいですか（または「居場所」として心地よい場所ですか）。	1	2	3
④ 児童館の利用ルール（きまり）は、明確でわかりやすいですか。	1	2	3
⑤ 児童館の施設やトイレ等は清潔に保たれていると思いますか。	1	2	3
⑥ 児童館のなかに、リラックスできる場所がありますか。	1	2	3
⑦ 児童館は気軽に利用しやすい環境または雰囲気ですか。	1	2	3
⑧ 異なる年齢の子と交流する機会がありますか。	1	2	3
⑨ 児童館が提供する事業（行事・相談・イベント等）は充実していますか。	1	2	3
⑩ 利用者から児童館に意見や提案を伝えられる仕組みや機会がありますか。	1	2	3
⑪ 児童館に対する意見や提案に対して、できない場合はどうしてできないのか職員の人は理由を説明してくれますか。	1	2	3
⑫ 児童館では地域や地域の人と連携した活動が行われていると思いますか。	1	2	3
⑬ 職員の人に気軽に話かけたり、相談をしたりすることができますか。	1	2	3
⑭ 職員の人とは他の人に知られたくないことや内緒の話などの秘密を守ってくれていますか。	1	2	3
⑮ 感染症対策は適切だと思いますか（マスク・手洗い・消毒・換気など）。	1	2	3
⑯ 児童館で危険だと感じる場所がありますか。	1	2	3

■児童館のサービスを総合的にみて、どのように感じていますか。

満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満
1	2	3	4	5

■児童館へのご意見などご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

3. 児童館(一般・親子)

配布枚数	66 枚	回収枚数	36 枚	回答率	54.5%
------	------	------	------	-----	-------

(1)総合的な満足度

児童館のサービスを総合的にみて、どのように感じていますか

■満足

■やや満足

■どちらともいえない

■やや不満

■不満

■無回答

86.1%

13.9%

今回の調査では全員が満足(「満足」または「やや満足」)と答えています。

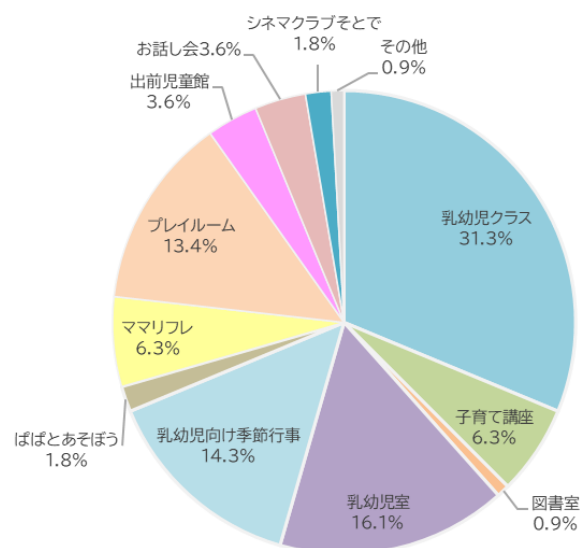
極めて高い満足度を得ているといえます。

満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答	合計
31	5	0	0	0	0	36
86.1%	13.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

(2)属性および利用頻度

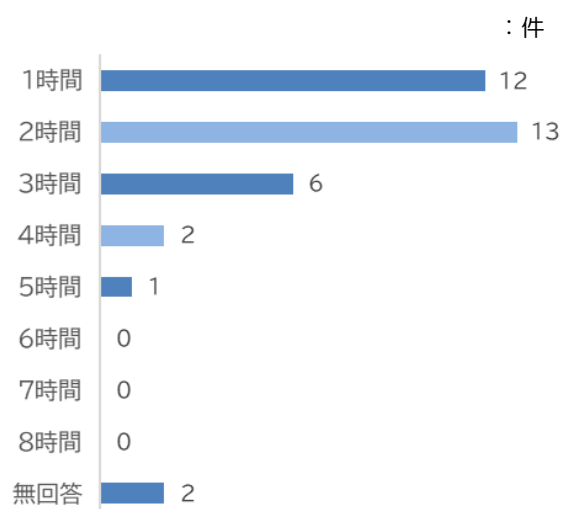
①どのような事業・館内施設を利用していますか(複数回答可)

回 答	件数	割合
乳幼児クラス	35	31.3%
子育て講座	7	6.3%
図書室	1	0.9%
乳幼児室	18	16.1%
乳幼児向け季節行事	16	14.3%
ぱぱとあそぼう	2	1.8%
ままりふれ	7	6.3%
プレイルーム	15	13.4%
出前児童館	4	3.6%
おはなし会	4	3.6%
シネマクラブそとで	2	1.8%
その他	1	0.9%
無回答	0	0.0%
合 計	112	100.0%



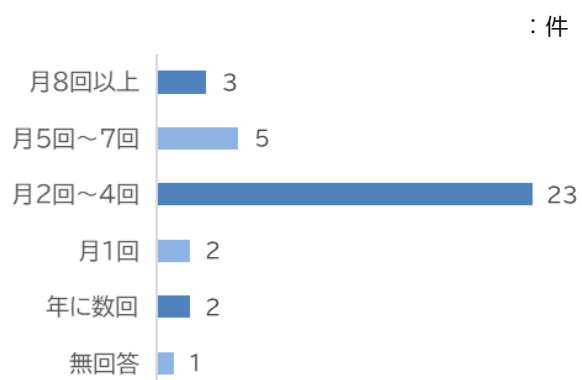
②主な利用時間は何時から何時までですか(利用時間)

回 答	件数	割合
1時間	12	33.3%
2時間	13	36.1%
3時間	6	16.7%
4時間	2	5.6%
5時間	1	2.8%
6時間	0	0.0%
7時間	0	0.0%
8時間	0	0.0%
無回答	2	5.6%
合 計	36	100.0%



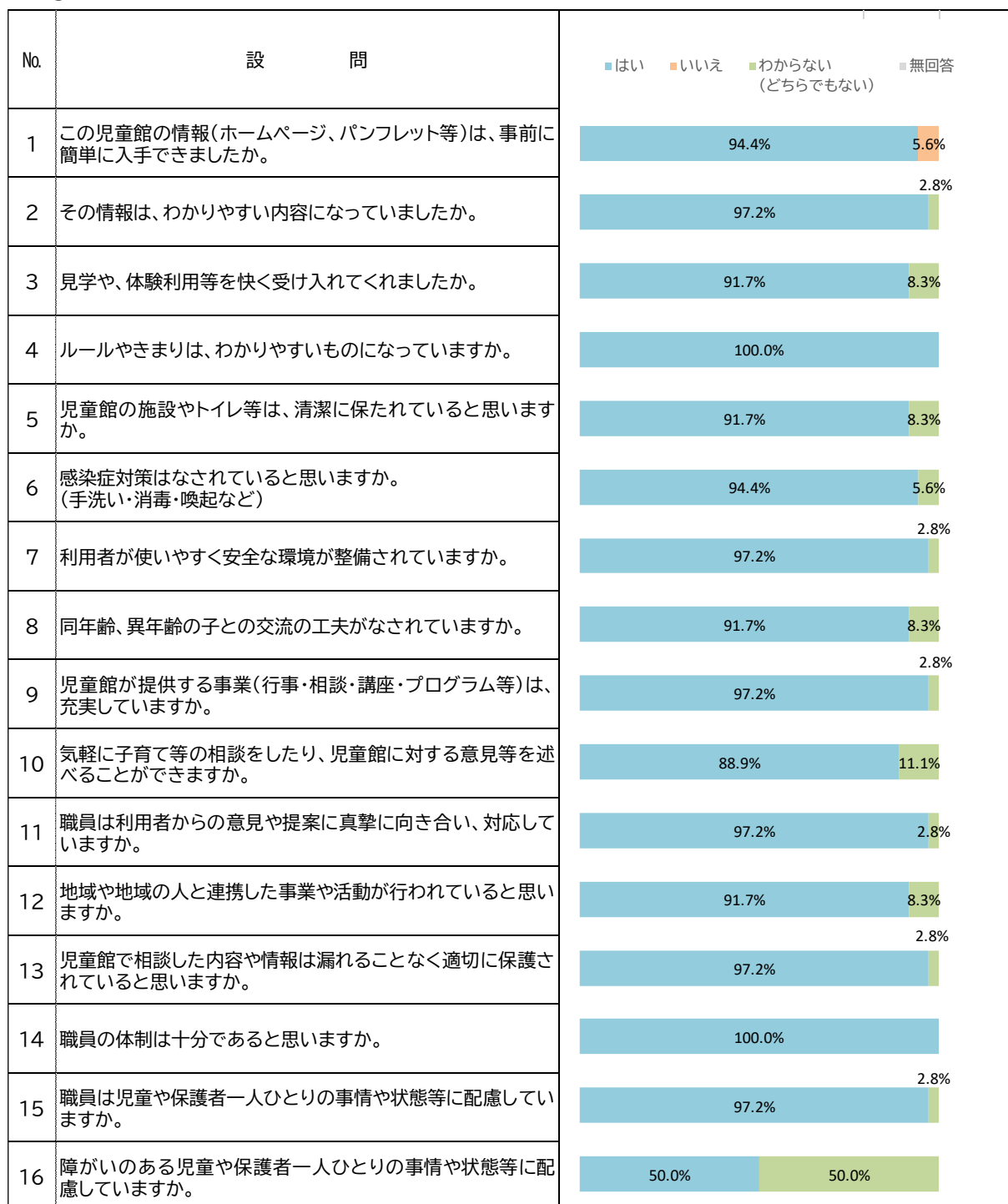
③お子さんの利用回数はどのくらいですか(最も近い回数)

回 答	件数	割合
月8回以上	3	8.3%
月5回～7回	5	13.9%
月2回～4回	23	63.9%
月1回	2	5.6%
年に数回	2	5.6%
無回答	1	2.8%
合 計	36	100.0%



(3)各設問に対する回答

①グラフ



②数値

No.	設 問	評 点				
		はい	いいえ	わからない (どちらでもない)	無回答	合計
1	この児童館の情報(ホームページ、パンフレット等)は、事前に簡単に入手できましたか。	34	2	0	0	36
		94.4%	5.6%	0.0%	0.0%	100.0%
2	その情報は、わかりやすい内容になっていましたか。	35	0	1	0	36
		97.2%	0.0%	2.8%	0.0%	100.0%
3	見学や、体験利用等を快く受け入れてくれましたか。	33	0	3	0	36
		91.7%	0.0%	8.3%	0.0%	100.0%
4	ルールやきまりは、わかりやすいものになっていますか。	36	0	0	0	36
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
5	児童館の施設やトイレ等は、清潔に保たれていると思いますか。	33	0	3	0	36
		91.7%	0.0%	8.3%	0.0%	100.0%
6	感染症対策はなされていると思いますか。 (手洗い・消毒・換気など)	34	0	2	0	36
		94.4%	0.0%	5.6%	0.0%	100.0%
7	利用者が使いやすく安全な環境が整備されていますか。	35	0	1	0	36
		97.2%	0.0%	2.8%	0.0%	100.0%
8	同年齢、異年齢の子との交流の工夫がなされていますか。	33	0	3	0	36
		91.7%	0.0%	8.3%	0.0%	100.0%
9	児童館が提供する事業(行事・相談・講座・プログラム等)は、充実していますか。	35	0	1	0	36
		97.2%	0.0%	2.8%	0.0%	100.0%
10	気軽に子育て等の相談をしたり、児童館に対する意見等を述べることができますか。	32	0	4	0	36
		88.9%	0.0%	11.1%	0.0%	100.0%
11	職員は利用者からの意見や提案に真摯に向き合い、対応していますか。	35	0	1	0	36
		97.2%	0.0%	2.8%	0.0%	100.0%
12	地域や地域の人と連携した事業や活動が行われていると思いますか。	33	0	3	0	36
		91.7%	0.0%	8.3%	0.0%	100.0%
13	児童館で相談した内容や情報は漏れることなく適切に保護されていると思いますか。	35	0	1	0	36
		97.2%	0.0%	2.8%	0.0%	100.0%
14	職員の体制は十分であると思いますか。	36	0	0	0	36
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
15	職員は児童や保護者一人ひとりの事情や状態等に配慮していますか。	35	0	1	0	36
		97.2%	0.0%	2.8%	0.0%	100.0%
16	障がいのある児童や保護者一人ひとりの事情や状態等に配慮していますか。	18	0	18	0	36
		50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	100.0%

(4)自由記述

意見・要望	
1	HPの予定が新しい月になってもアップされていないことがあるので、もし可能なら前月のお便りに月初め(3日暗い)の予定が載っていると助かります。
2	いつもクラスで色々なことをしてくれて楽しいです。有難うございます。
3	いつも楽しく利用しています。乳幼児クラスでは毎回、子どもが楽しめる内容を教えて下さっています。
4	色々なイベントに今後も参加させて頂きたいと思いました。
5	クラスの予約締切が早いので、予約でなく自由参加がいいです。
6	クラスやプログラム、いつも色々なことができて子どもも毎回楽しませて頂いています。 家でできないことができるのが特に嬉しいです。いつも本当に有難うございます。
7	子どもの個性を理解して、寄り添って頂けて、親も子ども安心して楽しく通える児童館だと思っています。
8	小学生(上の子)と乳児(下の子)が遊べるところが少ないので有難いです。
9	先生たちがいつも明るく迎えて下さり、他のお友達とも交流できるので、子どももクラスを楽しみにしています。色々なイベントがあるのも有難いです。
10	土曜日のイベントや、平日の午後2～3時からのイベントやクラスなど、あれば参加したい。

2024 年度墨田区立フレンドリープラザ 外手児童館 利用者アンケート調査

【利用者アンケートへのご協力をお願い】

墨田区立フレンドリープラザ外児童館では、今後のよりよいサービス提供を目指し、利用者アンケート調査を実施いたします。アンケート結果は統計的に処理したうえ、サービス改善の参考資料として使用いたします。したがって、記入者を特定したり、この目的以外に使用したりすることはありません。

調査目的をご理解のうえ、ご協力いただきますようお願いいたします。

回答いただいた用紙は、11月30日までに児童館の「アンケート回収箱」にいらしてください。

調査実施者：墨田区役所子育て政策課

電話. 03-5608-6195

お問合せ先： 経営創研株式会社(本調査委託先)

東京都中央区日本橋大伝馬町 17 番 3 号 電話. 03-6661-9410

【質問内容】

■どのような事業、^{じぎょう}館内施設^{かんないしせつ}を利用していますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。^{りょう}

1. 乳幼児クラス（ひよこ・りす・うさぎ・くま・らいおん）
 2. 子育て講座 3. 図書室 4. 乳幼児室
 5. 乳幼児向け季節行事（ハロウィン、運動会等） 6. ぱぱとあそぼう 7. ままりふれ
 8. プレイルーム 9. 出前児童館 10. おはなし会 11. シネマクラブそとで
 12. その他（ ）

■主な利用時間を教えてください。※四角のなかに当てはまる数字を入れてください。

時 ～ 時

■どのくらいのペースで利用していますか。最も近いもの1つに○をつけてください。

1. 月8回以上 2. 月5~7回 3. 月2~4回 4. 月1回 5. 年に数回

裏面に続きます

■児童館を利用した感想をお聞かせください。

回答は「はい」「いいえ」「わからない（どちらでもない）」から1つを選(えら)んで○をつけてください。

	こ 項 目	はい	いいえ	わからない どちらでもない
①	この児童館の情報（ホームページ、パンフレット等）は、事前に簡単に入手できましたか。	1	2	3
②	その情報は、わかりやすい内容になっていましたか。	1	2	3
③	見学や、体験利用等を快く受け入れてくれましたか。	1	2	3
④	ルールやきまりは、わかりやすいものになっていますか。	1	2	3
⑤	児童館の施設やトイレ等は、清潔に保たれていると思いますか。	1	2	3
⑥	感染症対策はなされていると思いますか（手洗い・消毒・換気など）。	1	2	3
⑦	利用者が使いやすく安全な環境が整備されていますか。	1	2	3
⑧	同年齢、異年齢の子との交流に工夫がなされていますか。	1	2	3
⑨	児童館が提供する事業（行事・相談・プログラム等）は、充実していますか。	1	2	3
⑩	気軽に子育て等の相談をしたり、児童館に対する意見等を述べるができますか。	1	2	3
⑪	職員は利用者からの意見や提案に真摯に向き合い、対応していますか。	1	2	3
⑫	地域や地域のひとと連携した事業や活動が行われていると思いますか。	1	2	3
⑬	児童館で相談した内容や情報は漏れることなく適切に保護されていると思いますか。	1	2	3
⑭	職員の体制は十分であると思いますか。	1	2	3
⑮	職員は児童や保護者一人ひとりの事情や状態等に配慮していますか。	1	2	3
⑯	障がいのある児童への配慮は十分なされていると思いますか。	1	2	3

■児童館のサービスを総合的にみて、どのように感じていますか。

満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満
1	2	3	4	5

■児童館へのご意見などご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

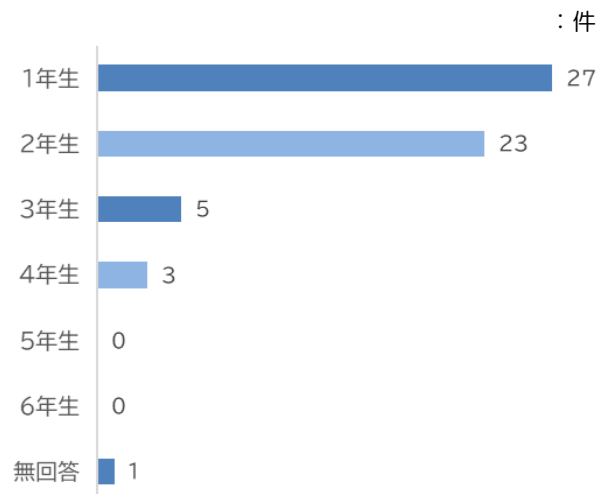
4. 学童クラブ(小学生)

配布枚数	90 枚	回収枚数	59 枚	回答率	65.6%
------	------	------	------	-----	-------

(1)属性と楽しみ

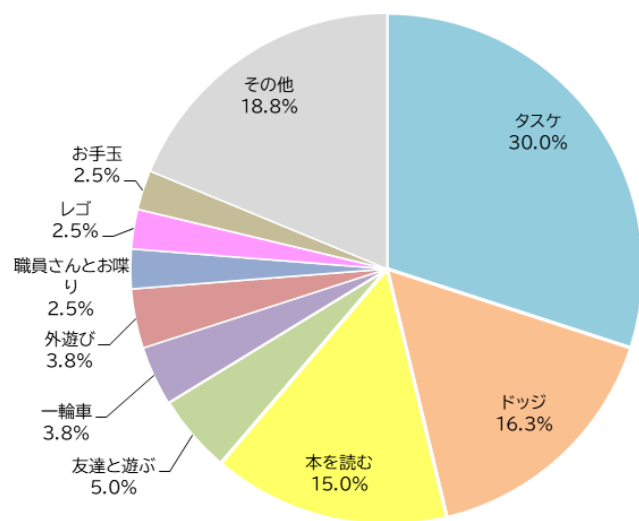
①あなたは何年生ですか

回 答	件数	割合
1年生	27	45.8%
2年生	23	39.0%
3年生	5	8.5%
4年生	3	5.1%
5年生	0	0.0%
6年生	0	0.0%
無回答	1	1.7%
合 計	59	100.0%



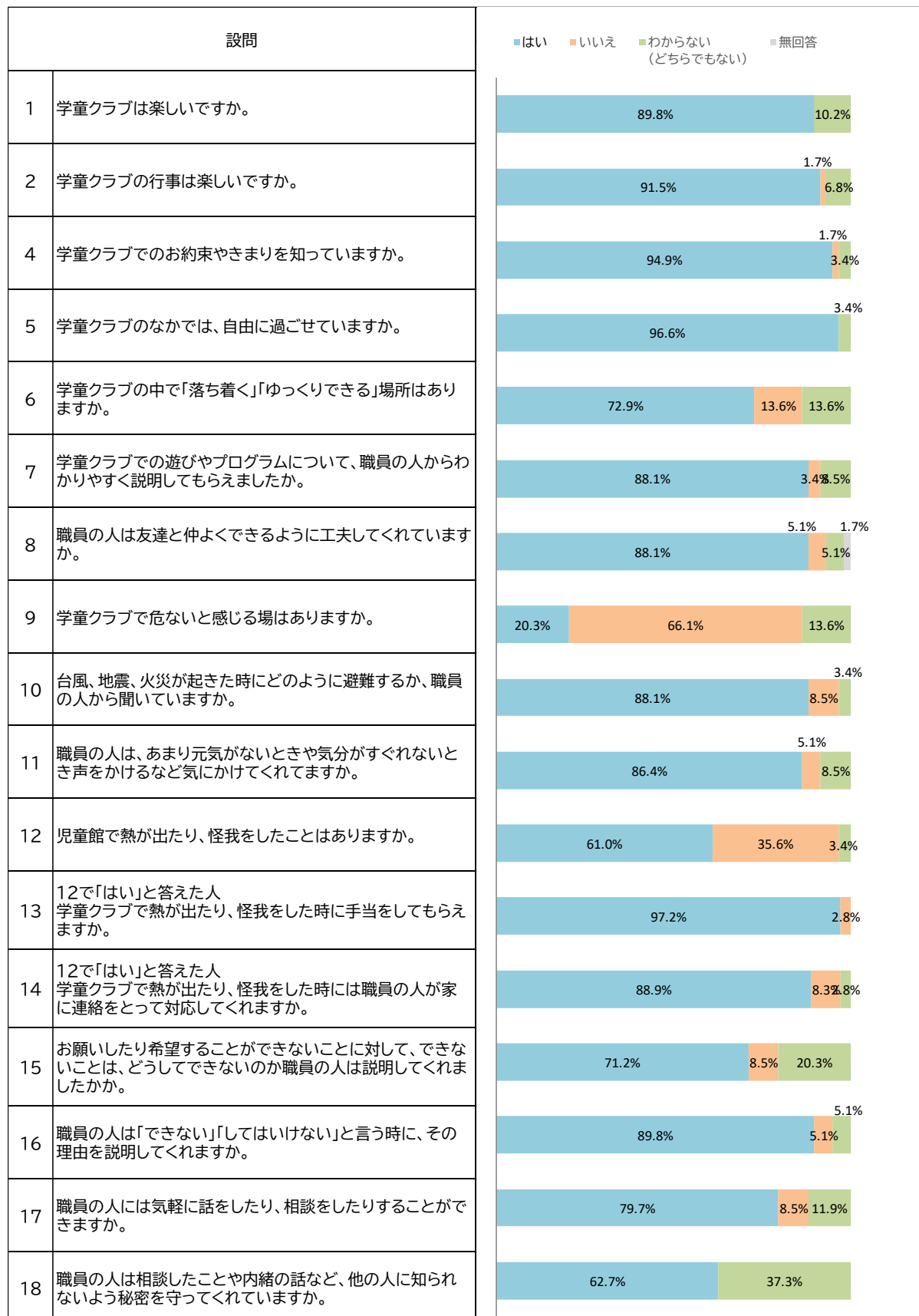
③学童クラブでとくに楽しみにしていること(複数回答可)

回答	件数	割合
タスケ	24	30.0%
ドッジ	13	16.3%
本を読む	12	15.0%
友達と遊ぶ	4	5.0%
一輪車	3	3.8%
外遊び	3	3.8%
職員さんとお喋り	2	2.5%
レゴ	2	2.5%
お手玉	2	2.5%
その他	15	18.8%
合 計	80	100.0%



(2)各設問に対する回答

①グラフ



②数値

No.	設 問	評 点				
		はい	いいえ	わからない (どちらでも ない)	無回答	合計
1	学童クラブは楽しいですか。	53	0	6	0	59
		89.8%	0.0%	10.2%	0.0%	100.0%
2	学童クラブの行事は楽しいですか。	54	1	4	0	59
		91.5%	1.7%	6.8%	0.0%	100.0%
4	学童クラブでのお約束やきまりを知っていますか。	56	1	2	0	59
		94.9%	1.7%	3.4%	0.0%	100.0%
5	学童クラブのなかでは、自由に過ごさせていますか。	57	0	2	0	59
		96.6%	0.0%	3.4%	0.0%	100.0%
6	学童クラブの中で「落ち着く」「ゆっくりできる」場所がありますか。	43	8	8	0	59
		72.9%	13.6%	13.6%	0.0%	100.0%
7	学童クラブでの遊びやプログラムについて、職員の人からわかりやすく説明してもらえましたか。	52	2	5	0	59
		88.1%	3.4%	8.5%	0.0%	100.0%
8	職員的人是は友達と仲良くできるように工夫してくれていますか。	52	3	3	1	59
		88.1%	5.1%	5.1%	1.7%	100.0%
9	学童クラブで危ないと感じる場はありますか。	12	39	8	0	59
		20.3%	66.1%	13.6%	0.0%	100.0%
10	台風、地震、火災が起きた時にどのように避難するか、職員の人から聞いていますか。	52	5	2	0	59
		88.1%	8.5%	3.4%	0.0%	100.0%
11	職員的人是は、あまり元気がないときや気分がすぐれないとき声をかけるなど気にかけてくれますか。	51	3	5	0	59
		86.4%	5.1%	8.5%	0.0%	100.0%
12	児童館で熱が出たり、怪我をしたことはありますか。	36	21	2	0	59
		61.0%	35.6%	3.4%	0.0%	100.0%
13	12で「はい」と答えた人 学童クラブで熱が出たり、怪我をした時に手当をしてもらえますか。	35	1	0	0	36
		97.2%	2.8%	0.0%	0.0%	100.0%
14	12で「はい」と答えた人 学童クラブで熱が出たり、怪我をした時には職員的人在が家に連絡をとって対応してくれますか。	32	3	1	0	36
		88.9%	8.3%	2.8%	0.0%	100.0%
15	お願いしたり希望することができないことに対して、できないことは、どうしてできないのか職員的人是は説明してくれますか。	42	5	12	0	59
		71.2%	8.5%	20.3%	0.0%	100.0%
16	職員的人是は「できない」「してはいけない」と言う時に、その理由を説明してくれますか。	53	3	3	0	59
		89.8%	5.1%	5.1%	0.0%	100.0%
17	職員的人是には気軽に話をしたり、相談をしたりすることができますか。	47	5	7	0	59
		79.7%	8.5%	11.9%	0.0%	100.0%
18	職員的人是は相談したことや内緒の話など、他の人に知られないよう秘密を守ってくれていますか。	37	0	22	0	59
		62.7%	0.0%	37.3%	0.0%	100.0%

(3)自由記述

意見・要望	
1	「こうしたらもっと楽しい」「もっとこういう風にしてほしい」ということは特にありません。 学童クラブに行って楽しいと思うのはあります。それは職員さん皆が優しいから安心できるからです。
2	3 階のプログラムの時間を長くしてほしい。
3	遊びを増やしてほしい。
4	新しいおもちゃ。
5	一輪車がやりたいです。ちいかわハウスの人形を増やして下さい。
6	一輪車をもっとしたいです。
7	今のままでいいです。
8	遠足に行きたい。
9	おやつにグミを追加してほしい。
10	おやつの種類を増やしたい。 そのかわりに一つ一つのおやつの種類を減らしたい。もっとお菓子を知りたいから。
11	子ども達で自由に守るルールを作る。
12	これで(今のまま)完璧。
13	小学生もゲーム大会がほしい。
14	外遊びで、グローブでキャッチボールをやる。
15	たくさん工作をしたい。動物関係の本を図書館に置いてほしい。
16	タスケでばくだんタスケをしたい。
17	タスケをもっとできる時間を作ってほしい。
18	ビンゴ大会でもらったお菓子を、おやつ時間に食べてもいいルールを作って下さい。
19	プログラムをもっと増やしてほしい。
20	本を増やしたら楽しい。
21	マンガを増やしてほしい。
22	皆で色鬼がしたい、皆でお化け屋敷を作りたい。ピタゴラススイッチを作りたい。 もっとグループ分けしたい。
23	もっと優しくしてほしい。もっと笑顔をしてほしい。
24	予定表を早く下して下さい(分かりにくいと感じて自分だけでは判断できない日もあります)。トッジボール クラブを設立してほしい(親としても月謝を払うので検討してほしいです)。 話を聞くと低学年で人数がいつも多く集まったり、大会などに出るので前向きに考えてほしいです。
25	レゴニンジャのクモが怖かった。

(補足)③学童クラブでとくに楽しみにしていること

タスケ	24	外遊び	3	色々と作ること	1	王様陣取り	1	折り紙	1
ドッヂ	13	職員さんとお喋り	2	映画・公園遊び	1	立体迷路をする	1	ビンゴ大会	1
本を読む	12	レゴ	2	おもちゃ	1	ティータイム・ひっこし(ゲーム)	1	フレクラ	1
友達と遊ぶ	4	お手玉	2	工作	1	けん玉	1	図書室	1
一輪車	3	コーンドッヂ	1	ジャンジャン	1	しまとりジャンケン	1		

ねんどすみだくりつ
2024年度墨田区立フレンドリープラザ
 そとてじどうかんがくどう りようしゃ ちょうさ
外手児童館学童クラブ 利用者アンケート 調査

すみだくりつ 墨田区立フレンドリープラザ外手児童館・学童クラブについて皆さんのご意見やご感想（どのようかんに感じているかなど）をおしえてください。かいとう回答はできるだけ自分じぶんでこたえ答え、わからないときはうちひとしょくいんにたずねてください。

このアンケートは 11月30日までに学童クラブの「アンケート回収箱」にいらしてください。かいとう回答いただいたようし用紙はちょうさ目的だけにしようし使用し、こたえ答えた人がだれ誰なのかわかることはありません。

■あなたはなんねんせい何年生ですか。

あてはまるもの1つに○をつけてください。

ねんせい 1年生	ねんせい 2年生	ねんせい 3年生	ねんせい 4年生	ねんせい 5年生	ねんせい 6年生
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

■つぎのこうもく項目についておしえてください。あてはまるもの1つに○をつけてください。

項 目	はい	いいえ	わからない どちらでもない
① 学童クラブは楽しいですか。	1	2	3
② 学童クラブの行事は楽しいですか。	1	2	3
③ 学童クラブでとくにたのしみになっていることがあればおしえてください。 例：タスケ・ドッジ、本を読む。			
④ 学童クラブでのお約束やくそくやきまりをしっていますか。	1	2	3
⑤ 学童クラブのなかでは、じゆう自由にすごしていますか。	1	2	3
⑥ 学童クラブのなかに「おちつく」「ゆっくりできる」ばしょ場所がありますか。	1	2	3

裏面に続く

項 目	はい	いいえ	わからない どちらでもない
⑦ 学童クラブでの遊びやプログラムについて、職員の人からわかりやすく説明してもらえましたか。	1	2	3
⑧ 職員の人とは友達と仲よくできるように工夫をしてくれていますか。	1	2	3
⑨ 学童クラブで危ないと感じる場所がありますか。	1	2	3
⑩ 台風、地震、火災が起きた時にどのように避難するか、職員の人から聞いていますか。	1	2	3
⑪ 職員の方は、あまり元気がないときや気分がすぐれないとき声をかけるなど気にかけてくれていますか。	1	2	3
⑫ 学童クラブで熱が出たり、怪我をしたことはありますか。	1	2	3
⑬ ⑫で「1 はい」と答えた人のみ答えてください。 学童クラブで熱が出たり、怪我をした時に手当てをしてもらえますか。	1	2	3
⑭ ⑫で「1 はい」と答えた人のみ答えてください。 学童クラブで熱が出たり、怪我をした時には職員の方が家に連絡をとって対応してくれましたか。	1	2	3
⑮ お願いしたり希望することができないことに対して、できないことは、どうしてできないのか職員の方は説明してくれますか。	1	2	3
⑯ 職員の方は「できない」「してはいけない」と言う時に、その理由を説明してくれますか。	1	2	3
⑰ 職員の人には気軽に話をしたり、相談をしたりすることができますか。	1	2	3
⑱ 職員の方は相談したことや内緒の話など、他の人に知られないよう秘密を守ってくれていますか。	1	2	3

学童クラブについて思うことを自由に書いてください。

例えば「こうしたらもっと楽しい」や「もっとこういう風にしてほしい」と思うことなど。

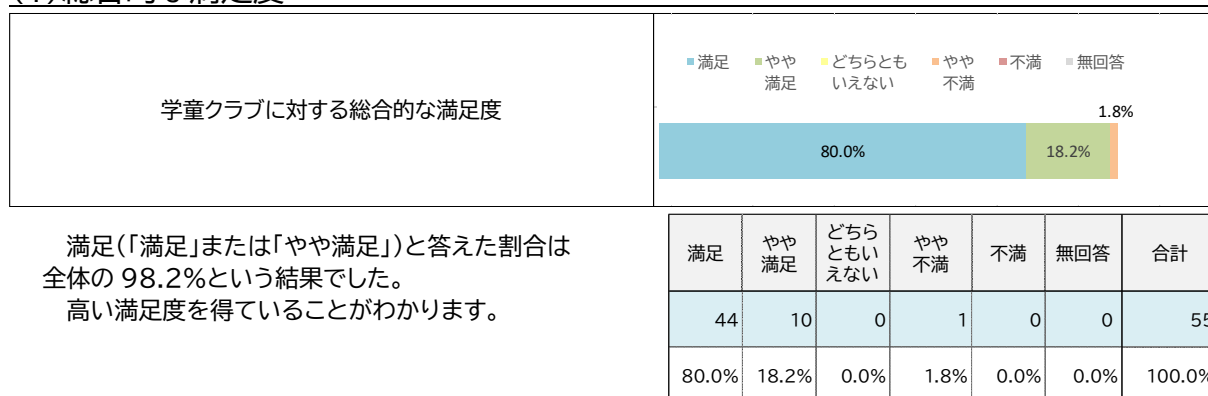
ありがとうございました。

調査機関：経営創研株式会社（東京都中央区日本橋大伝馬町 17 番 3 号）電話：03-6661-9410

5. 学童クラブ(保護者)

配布枚数	90 枚	回収枚数	55 枚	回答率	61.1%
------	------	------	------	-----	-------

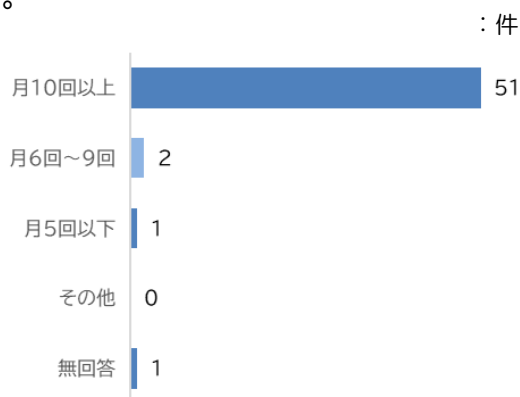
(1)総合的な満足度



(2)利用頻度および属性

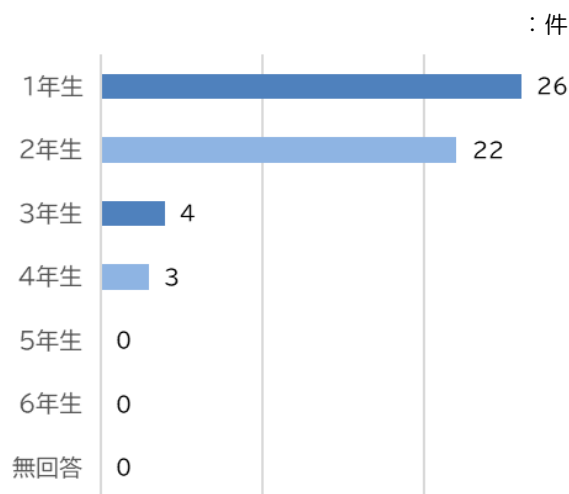
①お子さんの利用回数はどのくらいですか。

回 答	件数	割合
月10回以上	51	92.7%
月6回～9回	2	3.6%
月5回以下	1	1.8%
その他	0	0.0%
無回答	1	1.8%
合 計	55	100.0%



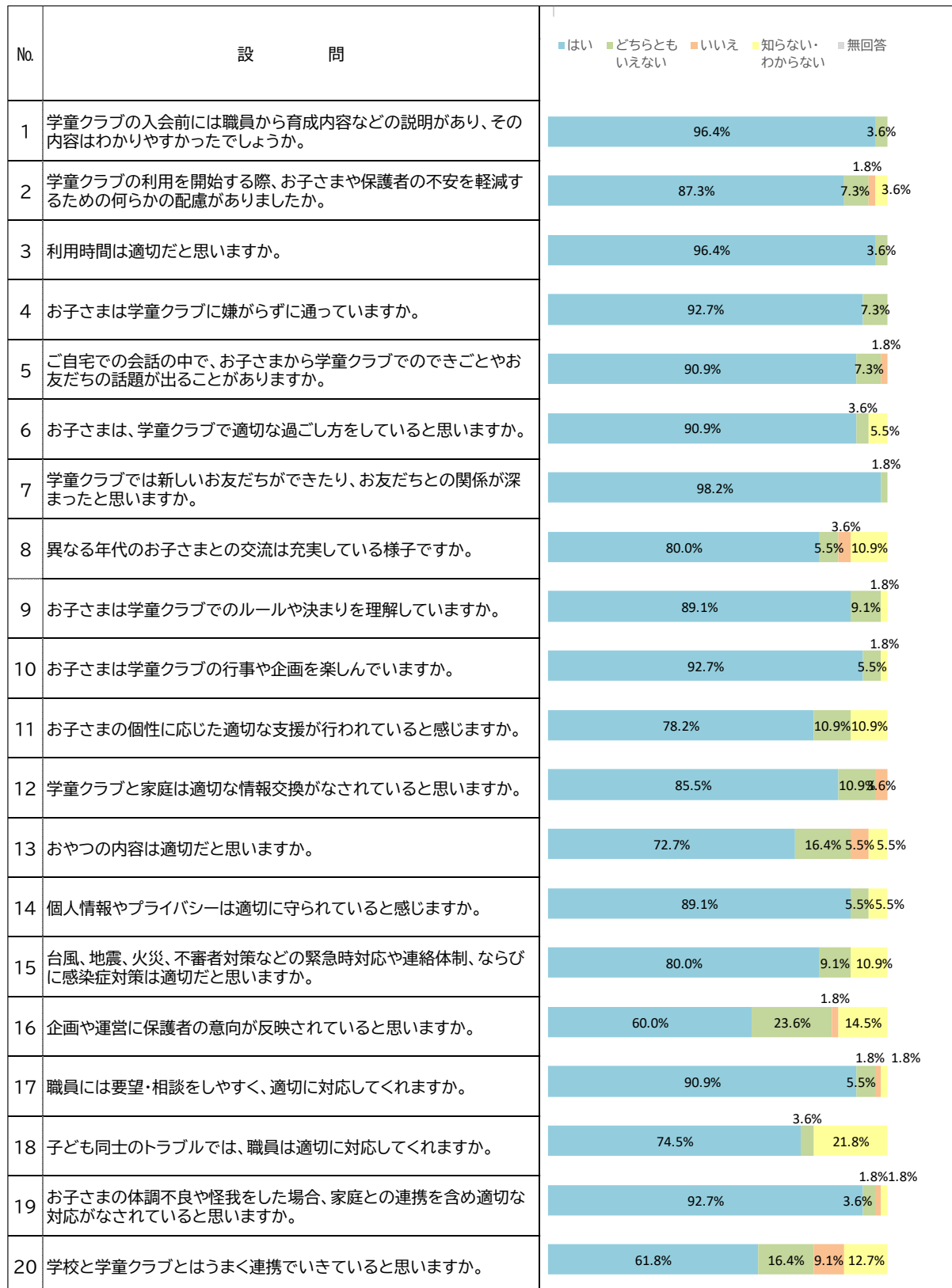
②お子さんの学年は何年生ですか

回 答	件数	割合
1年生	26	47.3%
2年生	22	40.0%
3年生	4	7.3%
4年生	3	5.5%
5年生	0	0.0%
6年生	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合 計	55	100.0%



(3)各設問に対する回答

①グラフ



②数値

No.	設 問	評 点					
		はい	どちらとも いえない	いいえ	知らない・ わからない	無回答	合計
1	学童クラブの入会前には職員から育成内容などの説明があり、その内容はわかりやすかったでしょうか。	53	2	0	0	0	55
		96.4%	3.6%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2	学童クラブの利用を開始する際、お子さまや保護者の不安を軽減するための何らかの配慮がありましたか。	48	4	1	2	0	55
		87.3%	7.3%	1.8%	3.6%	0.0%	100.0%
3	利用時間は適切だと思いますか。	53	2	0	0	0	55
		96.4%	3.6%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
4	お子さまは学童クラブに嫌がらずに通っていますか。	51	4	0	0	0	55
		92.7%	7.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
5	ご自宅での会話の中で、お子さまから学童クラブでのできごとやお友だちの話題が出ることがありますか。	50	4	1	0	0	55
		90.9%	7.3%	1.8%	0.0%	0.0%	100.0%
6	お子さまは、学童クラブにで適切な過ごし方をしていると思いますか。	50	2	0	3	0	55
		90.9%	3.6%	0.0%	5.5%	0.0%	100.0%
7	学童クラブでは新しいお友だちができた、お友だちとの関係が深まったと思いますか。	54	1	0	0	0	55
		98.2%	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
8	異なる年代のお子さまとの交流は充実している様子ですか。	44	3	2	6	0	55
		80.0%	5.5%	3.6%	10.9%	0.0%	100.0%
9	お子さまは学童クラブでのルールや決まりを理解していますか。	49	5	0	1	0	55
		89.1%	9.1%	0.0%	1.8%	0.0%	100.0%
10	お子さまは学童クラブの行事や企画を楽しんでいますか。	51	3	0	1	0	55
		92.7%	5.5%	0.0%	1.8%	0.0%	100.0%
11	お子さまの個性に応じた適切な支援が行われていると感じますか。	43	6	0	6	0	55
		78.2%	10.9%	0.0%	10.9%	0.0%	100.0%
12	学童クラブと家庭は適切な情報交換がなされていると思いますか。	47	6	2	0	0	55
		85.5%	10.9%	3.6%	0.0%	0.0%	100.0%
13	おやつの内容は適切だと思いますか。	40	9	3	3	0	55
		72.7%	16.4%	5.5%	5.5%	0.0%	100.0%
14	個人情報やプライバシーは適切に守られていると感じますか。	49	3	0	3	0	55
		89.1%	5.5%	0.0%	5.5%	0.0%	100.0%
15	台風、地震、火災、不審者対策などの緊急時対応や連絡体制、ならびに感染症対策は適切だと思いますか。	44	5	0	6	0	55
		80.0%	9.1%	0.0%	10.9%	0.0%	100.0%
16	企画や運営に保護者の意向が反映されていると思いますか。	33	13	1	8	0	55
		60.0%	23.6%	1.8%	14.5%	0.0%	100.0%
17	職員には要望・相談をやすく、適切に対応してくれますか。	50	3	1	1	0	55
		90.9%	5.5%	1.8%	1.8%	0.0%	100.0%
18	子ども同士のトラブルでは、職員は適切に対応してくれますか。	41	2	0	12	0	55
		74.5%	3.6%	0.0%	21.8%	0.0%	100.0%
19	お子さまの体調不良や怪我をした場合、家庭との連携を含め適切な対応がなされていると思いますか。	51	2	1	1	0	55
		92.7%	3.6%	1.8%	1.8%	0.0%	100.0%
20	学校と学童クラブとはうまく連携できていると思いますか。	34	9	5	7	0	55
		61.8%	16.4%	9.1%	12.7%	0.0%	100.0%

(4)自由記述

意見・要望	
1	3年生になっても学童に行きたいそうなので、行かせてくれると嬉しいです。
2	アプリでの出欠管理になり、慣れなくて手間取る部分がありますが、家庭にとってペーパー類の管理の負担が減ってよいことだと思います。
3	以前、上の子が他区で通っていた学童に比べると、児童に対して職員さんの数が少なく不安があったが、本人は楽しく通っています。
4	いつも温かく対応して下さりありがとうございます。子どもは学童が大好きで、お休みでも行きたがっています。先生方(職員の皆様)も大変かと思いますが、引き続き宜しくお願いいたします。
5	いつもありがとうございます。
6	いつもありがとうございます。とても楽しそうに通っており、親としても安心しております。引き続き宜しくお願いいたします。
7	いつも安心して利用させていただいております。今後も宜しくお願いします。
8	学年が上の子に暴言を吐かれたり、叩かれたりしたと時折聞きます。本人がそれほど気にしていないのでこちらも気にしないようにしています。ケガなどが心配です。
9	学級閉鎖の場合、体調に変化がない場合は預けられるとよいなと思います。いつも助かっています。
10	子どもの大切な居場所になっています。いつもありがとうございます。
11	シャシヨクラブの利用期間を延ばしてほしい。 期休みの前後一日は給食がないので、その時もシャシヨクラブを利用したいです。
12	先生の生徒に対する接し方がきついと感じます。
13	大変な中、よくやって頂いていると思います。「でんしよばと」は便利です。
14	大変満足です。いつもありがとうございます。
15	楽しく通っているので満足です。引き続き宜しくお願いいたします。
16	毎週のようにイベントをやって頂いて、子どもは楽しく通っております。 自分の意思で参加の有無を決められるのも合っているようで、親としてはとても有難いです。
17	毎日お友達と遊ぶ事が楽しく、行事も楽しく参加させてもらい、学校以外の交流の場で友達の輪を広げられ有難く思っています。ただ、子どものお迎え時間に祖母がうっかり行き忘れた時に、学童側から何の連絡もなく、探し回ってしまったことがあったので、お迎えの時間を大幅に過ぎたら連絡頂けたらよかったです。
18	もう少し人員配置が増えるとよいなと思います。おやつ予算ももう少し増やしてほしいです。
19	連絡帳がなくなり、子どもの様子を共有いただく方法がなくなった。(一人帰りなので)

2024 年度墨田区立フレンドリープラザ 外手児童館学童クラブ 利用者アンケート調査

【利用者アンケートへのご協力をお願い】

墨田区立フレンドリープラザ外手児童館・学童クラブでは、今後のよりよいサービス提供を目指し、利用者アンケート調査を実施いたします。アンケート結果は統計的に処理したうえ、サービス改善の参考資料として使用いたします。したがって、記入者を特定したり、この目的以外に使用したりすることはありません。

調査目的をご理解のうえ、ご協力いただきますようお願いいたします。

回答いただいた用紙は、**11月30日までに**児童館の「アンケート回収箱」にいらしてください。

調査実施者：墨田区役所子育て政策課
電話. 03-5608-6195

お問合せ先：経営創研株式会社(本調査委託先)
東京都中央区日本橋大伝馬町 17 番 3 号 電話. 03-6661-9410

【質問内容】

●学童クラブに複数のお子さんがいらっしゃる場合は、総合的にご回答ください。

■お子さんの利用回数はどのくらいですか。

1. 月 10 回以上 2. 月 6～9 回 3. 月 5 回以下

■お子さんの学年は何年生ですか。

1 年生 2 年生 3 年生 4 年生 5 年生 6 年生

■つぎの項目について教えてください。1 つを選んで○をつけてください。

	こ う も く	こ う も く	はい	どちらとも いえない	いいえ	知らない わからない
1	学童クラブの入会前には職員から育成内容などの説明があり、その内容はわかりやすかったですか。	こ う も く	1	2	3	4
2	学童クラブの利用を開始する際、お子さまや保護者の不安を軽減するための何らかの配慮がありましたか。	こ う も く	1	2	3	4
3	利用時間は適切だと思いますか。	こ う も く	1	2	3	4
4	お子さまは学童クラブに嫌がらずに通っていますか。	こ う も く	1	2	3	4

裏面に続きます。

	こ 項 目	はい	どちらとも いえない	いいえ	知らない わからない
5	ご自宅での会話の中で、お子さまから学童クラブでのできごとやお友だちの話題が出る場合がありますか。	1	2	3	4
6	お子さまは、学童クラブで適切な過ごし方をしていると思いますか。	1	2	3	4
7	学童クラブでは新しいお友だちができたり、お友だちとの関係が深まったと思いますか。	1	2	3	4
8	異なる年代のお子さまとの交流は充実している様子ですか。	1	2	3	4
9	お子さまは学童クラブでのルールや決まりを理解していますか。	1	2	3	4
10	お子さまは学童クラブの行事や企画を楽しんでいますか。	1	2	3	4
11	お子さまの個性に応じた適切な支援が行われていると感じますか。	1	2	3	4
12	学童クラブと家庭は適切な情報交換がなされていると思いますか。	1	2	3	4
13	おやつの内容は適切だと思いますか。	1	2	3	4
14	個人情報やプライバシーは適切に守られていると感じますか。	1	2	3	4
15	台風、地震、火災、不審者対応などの緊急時対応や連絡体制、ならびに感染症対策は適切だと思いますか。	1	2	3	4
16	企画や運営に保護者の意向が反映されていると思いますか。	1	2	3	4
17	職員には要望や相談をしやすい、適切に対応してくれますか。	1	2	3	4
18	子ども同士のトラブルでは、職員は適切に対応してくれますか。	1	2	3	4
19	お子さまが体調不良や怪我をした場合、家庭との連携を含め適切な対応がなされていると思いますか。	1	2	3	4
20	学校と学童クラブとはうまく連携できていると思いますか。	1	2	3	4

■学童クラブに対する総合的な満足度をお聞かせください。

満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満
1	2	3	4	5

■学童クラブに対するご意見やご要望などご自由にお書きください。

きょうりよく
ご協力ありがとうございました。